

年 報

平成16年度

宮 城 県 図 書 館

目 次

平成16年度の概況	1
1 平成16年度宮城県図書館基本方針・目標	2
2 事業予算	4
3 職員組織及び事務分掌	5
4 宮城県図書館協議会	12
5 実施事業の概要	13
6 22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業 —事業の概要と平成16年度の実績—	20
7 平成16年度図書館資料利用状況等（統計）	24
8 主催事業の概要	34
9 広報活動並びに刊行物	39
10 平成16年度の主なできごと	40

平成 16 年度の概況

平成 14 年度から取り組みをはじめた「22 世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」は、「貴重資料の修復・活用」と、児童生徒をはじめ一般県民向けに展開する「次世代育成プロジェクト」の二つの事業で展開することとし、平成 16 年度から本格的に開始いたしました。

「貴重資料の修復・活用」においては、古書等の貴重資料専門調査、古地図等資料の修復・デジタル化やレプリカ作成を行ないました。また、レプリカの『坤輿万国全図』『禽譜』を 9 月に、『仙台北下絵図』等古地図を 3 月に、それぞれ県庁ロビーで一般に公開展示しました。そのほか、デジタル化された映像については試験的にインターネットで公開を開始しました。

一方、「次世代育成プロジェクト」では、学校を中心とした活動として、『源氏物語』や『徒然草』等の古典文学複製本、夏目漱石『吾輩は猫である』や芥川龍之介『羅生門』等の名作複製本の高校巡回展、子どもの本の小中学校への移動展示会等を行いました。図書館を訪れる一般県民を対象としては、職員個人の発案による企画展を 8 回実施しました。このほか、学校図書館職員や市町村図書館等職員にも投稿を呼びかけ、図書館紀要『叡智の杜』を発行しました。

さらに、初めての取り組みとして宮城県図書館活用事業「プロジェクト 22」を実施しました。6 つの職員グループによる自主企画として、「アニメーション」「利用者端末の検索方法案内」「図書館ツアー」「本と書評の考現学」「総合的な学習と図書館」「くらしの課題解決法」を開催し、職員が培った専門知識や技術、研究成果等の発表を行いました。

これら「22 世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」を展開する中で、宮城県図書館所蔵の「朝鮮古刊本」46 部 262 冊が宮城県の有形文化財として指定されました。

図書館サービスにおいては、年間の個人貸出冊数が 1,039,410 冊となり、前年度より 104,286 冊の増加となりました。また、協力車運行等により市町村図書館等に協力貸出を行った資料は、21,856 冊にのぼり、前年度に比べて 3,499 冊増加しました。

宮城県図書館協議会では、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成 13 年 12 月 12 日公布・施行）に基づく「みやぎ子ども読書推進計画」（平成 16 年 3 月策定）の内容や県図書館の役割等について、3 回にわたって協議されました。

生涯学習推進事業では、社会教育主事専門研修、生涯学習・社会教育プログラム開発推進、国際交流出前講座を行い、10 月は生涯学習推進月間として、講演会『『香り』とタッチングによる癒しについて』、外国語による絵本の朗読会などを開催しました。

県内公共図書館の設置については、7 月に加美町小野田図書館と蔵王町立図書館、11 月に利府町図書館が新設され、本県の市町村図書館数は 29 館となりました。また、牡鹿町では平成 17 年 10 月開館を目指して図書館開設準備を進行しており、石巻市、東松島市、栗原市、登米市の図書館では、平成 17 年 4 月 1 日の市町村合併のための協議・準備などが行われました。こうした動きに対して本館は職員の派遣や職員研修会の開催などにより支援しました。

1 平成 16 年度 宮城県図書館基本方針・目標

基本方針

県図書館に収蔵される先人の叡智の集積を活用し、未来へ伝えることを通して、宮城の輝かしい発展、活力ある日本の再生に貢献する「22 世紀を牽引する叡智の杜づくり」を積極的に進める。

目標

- 1 県図書館の過去 700 年にわたる「叡智」の集積を最大限に生かし、次代を担う人々に拠って立つ故郷の薫り高い歴史や文化を伝えると共に、全国に発信するための環境整備を行う。
- 2 生涯学習の拠点・地域の資料保存センターとして必要な資料の収集・保存，継承に努めると共に各種サービスの向上を図る。
- 3 県民の学習・調査研究・企業のビジネス活動の支援に努める。
- 4 全ての県民が図書館サービスを楽しむように、市町村へ積極的に支援する。
- 5 高度情報社会に対応したサービスの向上を図るため、コンピュータやネットワーク技術を積極的に活用し、図書館サービス網の整備を促進すると共に情報機器を使いこなす能力向上に努める。
- 6 時代の変化や県民の学習ニーズに対応した生涯学習事業の推進に努める。
- 7 生涯学習・情報発信の中核施設として施設の整備，人材育成に努める。

施策と事業

- 1 22 世紀を牽引する叡智の杜づくり
 - (1) 古絵図・古地図の修復
 - (2) 国・県指定文化財のデジタル化及びレプリカ作成
 - (3) 宮城県図書館貴重資料専門調査事業の推進
 - (4) 宮城県図書館貴重資料の宮城県文化財指定に向けての環境整備
 - (5) 「我が国の科学技術黎明期資料の体系化に関する調査・研究」（文部科学省）に対する調査協力
- 2 図書館資料等の整備充実・利活用と生涯学習機会の提供
 - (1) 図書館資料（郷土資料・ビジネス資料・児童資料・DVD〔デジタル多用途ディスク〕資料等）の広範な収集及び整備保存の充実
 - (2) 障害者サービス，リクエストサービス，館内視聴サービス等をはじめとする図書館サービスの充実
 - (3) 図書館ボランティア活動の支援
 - (4) 各種講習会，上映会，子どもの本展示会，おはなし会・紙芝居上演会等の開催

- 3 調査研究と相談機能の充実
 - (1) レファレンスサービスの充実
 - (2) レファレンス事例集等の作成配布
 - (3) インターネット等による調査研究機能の整備

- 4 市町村図書館等への活動支援と職員研修の充実
 - (1) 図書館協力車運営事業の推進と相互貸借連絡会議の開催
 - (2) 図書館の整備・運営に関する助言
 - (3) 公共図書館等職員研修会等の開催
 - (4) 図書館間の相互協力体制の強化と充実
 - (5) 宮城県図書館協会、北日本図書館連盟等との連携・協力

- 5 宮城県図書館情報ネットワークシステムの整備・充実
 - (1) 図書館情報ネットワークシステムの拡充
 - (2) インターネットでの蔵書検索サービス等の提供、ホームページの公開、インターネット端末の館内利用

- 6 生涯学習事業の推進
 - (1) 生涯学習相談事業の実施
 - (2) 生涯学習，社会教育調査研究データベース化事業の実施
 - (3) 生涯学習，社会教育調査プログラム開発推進事業の実施
 - (4) 社会教育主事専門研修事業の実施
 - (5) 国際交流出前講座事業の実施

- 7 管理・運営体制の充実
 - (1) 施設設備の整備
 - (2) 各種媒体を活用した広報活動の充実
 - (3) 司書等専門職員の養成と確保
 - (4) 宮城県図書館協議会の開催

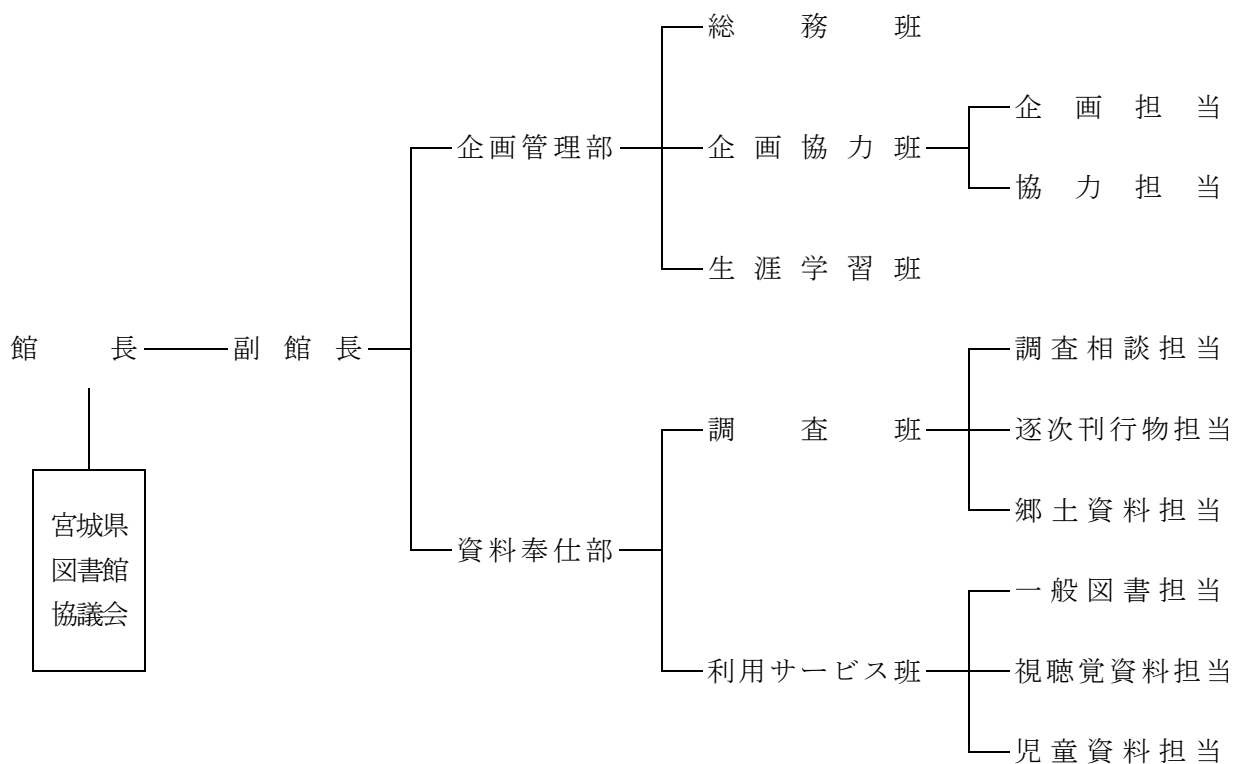
2 事業予算

(単位：千円)

区 分	当初予算額	概 要
管 理 経 費	279,370	本館の運営維持費（定員内職員の人件費を除く）
図 書 館 協 議 会	451	図書館協議会運営費
図 書 館 運 営 費	22,987	機器使用料，消耗品等に要する経費
市 町 村 支 援 費	77,359	市町村図書館・公民館図書室の支援に要する経費
企 画 広 報 費	1,561	主催事業，広報等に要する経費
資 料 購 入 費	80,000	資料購入費
貴重資料保存修復事業費	35,000	本館所蔵貴重資料の修復，写真撮影及びデジタル化等に要する経費
生涯学習機能拡充事業費	3,094	生涯学習・社会教育調査研究データベース化事業費
合 計	499,822	

3 職員組織及び事務分掌

(1) 組織



(2) 職員数

() : 司書・司書補有資格者内数

職名	館長	副館長	部長	副参事兼次長	次長	主幹	主任主査	主査	主事	技師	計	嘱託	相談員	臨時職員	計
人数	1	1	2 (1)	1 (1)	3 (1)	3 (1)	10 (2)	7 (7)	14 (8)	1	43 (21)	19 (19)	2	26 (2)	47 (21)

(3) 職員・事務分掌 (平成16年7月1日)

部	班	担当	No.	職名	氏名	分担事務
			1	館長	伊達 宗弘	
			2	副館長	三浦 修三	
企 画 管 理 部	総 務 班		3	企画管理部長	濱田 一枝	部の総括に関すること。 (指名委員会委員)
			4	次長 (総括担当兼総務班長)	菊池 正博	部の所掌事務の総括に関すること。総務班所掌事務の総括に関すること。図書館協議会に関すること。公印管理に関すること。公用車の運行管理に関すること。非常勤職員(嘱託)に関すること。職員の履歴(昇級昇格・表彰・事故)等に関すること。北日本図書館連盟に関すること。図書館協会及び公共図書館協議会連合会に関すること。読書推進協議会の会計に関すること。(文書取扱主任者、公印取扱主任者、出納員、防火管理者、安全運転管理者、OA機器管理責任者、衛生推進者、指名委員会委員)
			5	主任主査	立花 悦子 (副) 高橋 淳子	総務班の所掌事務の整理・調整に関すること。支出事務に関すること。物品の購入・検収・受払等に関すること。財産の目的外使用に関すること。(レストラン・自動販売機等) (次席の現金取扱員、次席の物品取扱員、会計員、物品供用者)
			6	主任主査	齋藤 昭彦 (副) 立花 悦子	予算編成及び予算総括に関すること。財産の管理・保全に関すること。臨時職員に関すること。消防防災に関すること。指名委員会に関すること。他の班に属さないこと。 (次席の出納員、資金前渡職員、資金前渡職員(公共料金等)、現金取扱員、物品取扱員、教育財産管理事務主任者、指名委員会委員)
			7	主任主査	高橋 淳子 (副) 志賀 秀明	文書事務に関すること。給与・旅費及び諸手当に関すること。報酬・謝金・賃金に関すること。収入事務に関すること。福利厚生、共済組合・互助会に関すること。勤務の割り振りに関すること。服務関係・被服貸与に関すること。免許・公務災害に関すること。(衛生担当者)
			8	主事	志賀 秀明 (副) 齋藤 昭彦	財産の維持営繕・工事施行に関すること。委託契約に関すること。賃貸借契約に関すること。資料購入の予算執行に関すること。施設設備の貸与に関すること。

部	班	担当	No.	職名	氏名	分担事務
企 画 管 理 部	総務班	総務担当	9	技師(運転技術)	木皿 邦夫 (副) 志賀 秀明	公用車の運転及び車両の保守管理に関すること。協力車の運転に関すること。財産の維持に関すること。協力貸出の補助に関すること。
			10	副参事兼次長 (兼企画協力班長)	高木 治夫	企画協力班所掌事務の総括に関すること。
	企画班	企画担当	11	主任主査	増田 正明 (副) 吉田 祐子	企画担当所掌事務の整理・調整に関すること。企画広報に関すること。県内市町村図書館の振興に関すること。各種研修会等の企画・運営に関すること。(初任者研修会, 研修会1・2, 振興講演会) 施設見学等の調整に関すること。展示室の企画・運営に関すること。宮城県図書館統計に関すること。図書館冊子の作成に関すること。(年報, 概要, 叡智の杜など)(物品供用者)
			12	主事	吉田 祐子 (副) 田村 さおり	読書活動研究集会の企画・運営に関すること。展示室の企画・運営に関すること。図書館要覧の作成に関すること。利用案内に関すること。電算委員会の事務に関すること。図書館だよりの企画調整に関すること。
		協力担当	13	主事	田村 さおり (副) 増田 正明	宮城県図書館システムの管理・運営に関すること。宮城県図書館ホームページの管理に関すること。図書館ボランティアに関すること。障害者サービスの企画調整に関すること。県内市町村図書館の振興に関すること。
		14	主事	半澤 寛之 (副) 堀江 聡	協力担当所掌事務の整理・調整に関すること。協力貸出, 相互貸借の管理・運営に関すること。協力車運行の管理・運営に関すること。宮城県図書館情報ネットワークシステムの管理・運営に関すること。相互貸借連絡会議開催に関すること。県内市町村図書館の調査, 各種相談対応, 支援に関すること。県外図書館相互貸借, 県内図書館等への協力貸出に関すること。(物品供用者)	
		15	主事	堀江 聡 (副) 佐尾 博基	宮城県図書館情報ネットワークシステムの管理・運営に関すること。県内市町村図書館の調査, 各種相談対応, 支援に関すること。県外図書館相互貸借, 県内図書館等への協力貸出に関すること。読書施設の現状調査に関すること。協力担当月次統計に関すること。読書推進運動協議会等各種調査に関すること。協力ハンドブックの作成に関すること。ISBN総合目録に関すること。	

部	班	担当	No.	職名	氏名	分担事務
企 画 管 理 部	企 画 協 力 班	協 力 担 当	16	主事	佐尾 博基 (副) 半澤 寛之	県内市町村図書館の調査, 各種相談対応, 支援に関する事。県外図書館相互貸借, 県内図書館等への協力貸出に関する事。県内市町村図書館の振興に関する事。宮城県図書館システムの管理・運営に関する事。協力リクエスト資料の受付に関する事。宮城県図書館ホームページの管理に関する事。公共図書館等職員名簿の作成に関する事。
			17	次長 (兼生涯学習班長)	小畑 幸彦	生涯学習班所掌事務の総括に関する事。渉外に関する事。事業の企画・運営・評価及び指導助言に関する事。
			18	主任主査	鈴木 一史 (副) 小畑 幸彦	事業の連絡調整及び企画・運営・評価に関する事。生涯学習の情報収集・提供・相談に関する事。市町村の生涯学習施策への助言と情報提供に関する事。生涯学習相談・生涯学習推進のための市町村支援に関する事。生涯学習指導者・人材育成に関する事。社会教育主事専門研修に関する事。 (物品供用者)
			19	主任主査	兵藤 正昭 (副) 佐々木 克敬	事業の企画・運営・評価に関する事。生涯学習の情報収集・提供に関する事。国際交流出前講座に関する事。生涯学習推進月間に関する事。こども放送局・エルネットオープンカレッジの運営に関する事。
			20	主任主査	佐々木 克敬 (副) 兵藤 正昭	事業の企画・運営・評価に関する事。調査・研究に関する事。プログラム開発事業に関する事。生涯学習関連資料データベースに関する事。市町村の事業の情報収集に関する事。
資 料 奉 仕 部	調 査 班	調 査 相 談 担 当	21	資料奉仕部長	早坂 信子	部の総括に関する事。 (指名委員会委員)
			22	次長 (総括担当兼調査班長)	菅原 泰博	部の所掌事務の総括に関する事。 調査班所掌事務の総括に関する事。
			23	主任主査	安川 潔 (副) 長谷川 芳江	調査相談担当所掌事務の整理・調整に関する事。調査相談業務に関する事。外部データベースの利用に関する事。参考図書の選定・管理に関する事。端末機等機器の運営に関する事。協力貸出と相互貸借に関する事。各種レファレンスに関する事。予算管理に関する事。 (物品供用者)
			24	主査	長谷川 芳江 (副) 渡邊 弓子	調査相談業務に関する事。障害者サービスに関する事。参考図書に関する事。レファレンス事例集の刊行に関する事。

部	班	担当	No.	職名	氏名	分担事務
資 料 奉 仕 部	調 査 班	調査 相談	25	主事	渡邊 弓子 (副) 安川 潔	調査相談業務に関すること。調査用CD-ROMの利用に関すること。レファレンス事例集の刊行に関すること。障害者サービスに関すること。
		逐 次 刊 行 物 担 当	26	主幹	富澤 清実 (副) 工藤 温子	逐次刊行物担当所掌事務の整理・調整に関すること。カウンター業務に関すること。資料の選定・管理に関すること。調査相談業務に関すること。文献複写(館外)依頼の受付に関すること。予算管理に関すること。(衛生委員会委員, 物品供用者, 次席の現金取扱員)
			27	主査	田中 則行 (副) 富澤 清実	カウンター業務に関すること。資料の発注・整理に関すること。調査相談業務に関すること。協力複写と相互複写の依頼及び受付に関すること。各種統計に関すること。
			28	主査	工藤 温子 (副) 田中 則行	カウンター業務に関すること。資料の受入・整理に関すること。調査相談業務に関すること。協力複写と相互複写の依頼及び受付に関すること。協力貸出に関すること。障害者サービスに関すること。県内公共図書館購入資料リストの作成に関すること。
			29	主任主査	長谷川 修一 (副) 内馬場 みち子	郷土資料担当所掌事務の整理・調整に関すること。資料の選定・管理に関すること。調査相談業務に関すること。古典籍, 貴重書, 博物資料, 地図資料等の管理に関すること。除籍, 各種統計, 端末機等機器の運用に関すること。予算管理に関すること。宮城県図書館貴重資料専門調査に関すること。緊急地域雇用創出特別基金事業に関すること。 (物品供用者, 次席の現金取扱員)
			30	主査	内馬場 みち子 (副) 日野 文都	資料の収集・受入・整理に関すること。調査相談業務に関すること。古典籍, 貴重書, 博物資料, 地図資料等の整理・保管に関すること。宮城県図書館貴重資料専門調査に関すること。緊急地域雇用創出特別基金事業に関すること。マイクロフィルムの受入・整理に関すること。
	31	主事	日野 文都 (副) 長谷川 修一	資料の利用, 製本に関すること。調査相談業務に関すること。逐次刊行物の受入・整理に関すること。郷土関係記事索引の作成に関すること。協力貸出と相互貸借に関すること。端末機等機器の運用に関すること。県内出版物情報の作成・報告に関すること。ボランティアに関すること。障害者サービスに関すること。		

部	班	担当	No.	職名	氏名	分担事務
資料奉仕部	利用一般資料担当	視聴覚資料担当	32	主幹 (兼利用サービス班長)	佐々木 元廣	利用サービス班所掌事務の総括に関する事。
			33	主査	佐藤 まどか (副) 木幡 良江	一般図書担当所掌事務の整理・調整に関する事。 資料の選定・管理に関する事。除籍、各種統計、 機器の運用に関する事。予算管理に関する事。 カウンター業務に関する事。ボランティアに関する事。 紛失・破損資料等の弁償に関する事。 (物品供用者)
			34	主査	木幡 良江 (副) 梶本 哲弥	カウンター業務に関する事。寄贈図書の受入・整理に関する事。 利用カードの管理に関する事。 ハングル資料の受入・整理に関する事。障害者サービスに関する事。
			35	主事	梶本 哲弥 (副) 小杉 景子	カウンター業務に関する事。購入図書(見計らい・リクエスト・継続等)の発注・受入・整理に関する事。 予約・督促に関する事。洋書の受入・整理に関する事。
			36	主事	小杉 景子 (副) 田代 恭子	カウンター業務に関する事。寄贈図書の受入・整理に関する事。 利用カードの管理に関する事。 中国書の受入・整理に関する事。地図資料の受入・整理に関する事。
			37	主事	田代 恭子 (副) 佐藤 まどか	カウンター業務に関する事。購入図書(見計らい・リクエスト・継続等)の発注・受入・整理に関する事。 予約・督促に関する事。洋書の受入・整理に関する事。
			38	主事	千葉 哲 (副) 武石 直子	視聴覚資料担当所掌事務の整理・調整に関する事。 AVシステムの管理・運営に関する事。資料の選定・管理に関する事。 資料整理委託業務に関する事。予算管理に関する事。渉外、連絡・調整に関する事。 カウンター業務(含レファレンス業務)に関する事。主催事業の企画・運営に関する事。 県視聴覚ライブラリー関係業務に関する事。県視聴覚教育連絡協議会関係業務に関する事。 (物品供用者)
			39	主査	武石 直子 (副) 柴田 香織	カウンター業務(含レファレンス業務)に関する事。 AVシステムの運用に関する事。資料の選定・発注・整理に関する事。 予算管理に関する事。蔵書・書誌データの管理・運用に関する事。 寄贈資料の受入・整理に関する事。予約・督促・弁済に関する事。

部	班	担当	No.	職名	氏名	分担事務
資料奉仕部	利用サービス班	視聴覚担当	40	主事	柴田 香織 (副) 千葉 哲	カウンター業務(含レファレンス業務)に関すること。AVシステムの運用に関すること。資料の選定・発注・整理に関すること。障害者サービスに関すること。蔵書・書誌データの管理・運用に関すること。資料台帳の整理に関すること。予約・督促・弁済に関すること。
		児童サービス	41	主任主査	白岩 裕子 (副) 沼倉 真妃恵	児童資料担当所掌事務の整理・調整に関すること。カウンター業務に関すること。調査相談業務に関すること。児童サービスの支援に関すること。資料の選定・発注・受入・整理・管理に関すること。研修・行事・広報に関すること。予算管理に関すること。参考書誌作成に関すること。(衛生委員会委員, 物品供用者)
		サービス担当	42	主事	沼倉 真妃恵 (副) 土門 裕子	カウンター業務に関すること。調査相談業務に関すること。資料の選定・発注・受入・整理・管理に関すること。研修・行事・広報に関すること。参考書誌作成に関すること。督促・弁済に関すること。端末機等機器の管理に関すること。逐次刊行物の受入・整理に関すること。
			43	主事	土門 裕子 (副) 白岩 裕子	カウンター業務に関すること。調査相談業務に関すること。資料の選定・発注・受入・整理・管理に関すること。障害者サービスに関すること。参考書誌作成に関すること。研修・行事・広報に関すること。予約リクエストに関すること。逐次刊行物の受入・整理に関すること。

(4) 嘱託職員

(21人)

生涯学習相談員	高橋 英子	郷土資料担当	高橋 明子	一般図書担当	河端 ふみえ
生涯学習相談員	鈴木 理佳子	郷土資料担当	澁谷 歩	視聴覚資料担当	西巻 依子
協力担当	加藤 康子	一般図書担当	佐藤 薫	視聴覚資料担当	鈴木 明美
調査相談担当	小野 紀	一般図書担当	沖 恵美子	視聴覚資料担当	大西 敦子
逐次刊行物担当	斉藤 仁美	一般図書担当	石幡 直子	児童資料担当	中嶋 沙耶香
逐次刊行物担当	安田 和加	一般図書担当	関 程子	児童資料担当	嵯峨 晶子
郷土資料担当	芦久保 恵美	一般図書担当	引地 聖美	児童資料担当	伊庭 のぞみ

4 宮城県図書館協議会

(1) 第27次宮城県図書館協議会委員名簿

(任期：平成16年3月1日～平成18年2月28日)

	氏 名	役 職 名	備 考
1	あきづき おきむ 秋月 治	宮城大学事業構想学部教授	
2	いけだ のりこ 池田 規子	仙台市民図書館長	
3	いしだ よしみつ 石田 義光	東北学院大学文学部教授	会長
4	おおた しろう 太田 四郎	宮城県第二女子高等学校長	
5	おだ ただお 小田 忠雄	東北大学名誉教授	
6	しおの まさよ 塩野 雅代	東北大学大学院在学中	
7	せきぐち れいこ 関口 怜子	ハート a n d アート空間BE I 代表取締役	
8	なが の ためかず 永野 為和	河北新報社編集・製作総務兼メディア局長	副会長
9	にへい るりこ 二瓶 瑠璃子	加美町中新田図書館副館長	
10	べにむら あきこ 紅 邑 晶子	みやぎ・せんだいNPOセンター常務理事兼事務局長	

(2) 第27次宮城県図書館協議会開催状況

第1回 平成16年6月3日(木)

- ・報告事項 平成16年度主要事業及び平成15年度利用状況について
- ・協議事項「みやぎ子ども読書活動推進計画」と県図書館の役割について

第2回 平成16年9月2日(木)

- ・協議事項「みやぎ子ども読書活動推進計画」と県図書館の役割について

第3回 平成16年12月2日(木)

- ・協議事項「みやぎ子ども読書活動推進計画」と県図書館の役割について

(3) 平成16年度宮城県公共図書館協議会連合会代表者会議

期日 平成16年7月16日(金)

- ・報告事項 平成16年度北日本図書館協議会連合会理事会について
- ・情報交換等

5 実施事業の概要

(1) 企画協力班 企画担当

イ 研修業務

公共図書館及び公民館図書室職員等の資質の向上・専門知識の習得等を図るために、公共図書館等初任者研修会、公共図書館等職員研修会1・2、読書活動研究集会を開催しました。

ロ 市町村図書館振興事業

図書館の設置や利用促進の気運を盛り上げるため牡鹿町で宮城県図書館振興講演会を開催しました。

ハ ボランティア活動支援業務

ボランティアの活動を支援するために全体研修会(2回)及び専門講座(音訳ボランティア:6回)を開催しました。

ニ 広報活動業務

県民への広報活動として宮城県図書館だより『ことばのうみ』を3回(7月・11月・3月)発行しました。

また、宮城県図書館のホームページに本年度からスタートしました貴重書保存修復事業の成果品を追加しました。(平成17年2月4日)

ホ 施設見学等の受入業務

施設見学・調査、調べ学習、職場体験学習を希望した県内外の101団体を受け入れました。

ヘ 宮城県図書館活用推進事業

もっと身近な県図書館をめざして、職員が日常業務から得た知識やこれまでの研究・研鑽を重ねてきた技術等を県民のみなさんに提供する宮城県図書館活用推進事業を6回実施しました。

(2) 企画協力班 協力担当

イ 協力貸出業務

協力貸出冊数は県内・県外向けを合わせて2万4千冊を超え、前年度比16%の増加となりました。

ロ 協力車運營業務

協力車の巡回は1ヶ月に2回の巡回を基本に6コース(うち1コースは宿泊)に区分し、公立図書館28館、公民館図書室2館を対象として年間126回(延べ149日)の巡回を実施しました。この中には新たに開館した蔵王町立図書館(平成16年7月22日)、利府町図書館(平成16年11月1日)の2館も含まれています。

協力車運營業務は、協力車運行による県内公立図書館の情報収集と情報提供のほか、県内相互貸借資料の物流確保の面からも重要な役割を担っています。

なお、学校図書室を地域開放している宮城県迫桜高等学校と宮城県気仙沼西高等学校を試行的に協力貸出の対象施設とし、協力車で巡回を実施しました。

ハ 相互貸借連絡会議

第1回 平成16年5月27日(木) 宮城県図書館

内容:平成16年度協力業務について、MY-NETの参加状況・運用について

第2回 平成16年11月28日(木) 宮城県図書館

内容:協力貸出の状況について、MY-NETの運用について

(3) 生涯学習班

イ 社会教育主事専門研修事業

市町村等の社会教育主事の専門的な知識習得と実践的能力の育成を図るため、県内の大学の社会教育研究者との連携による研修を行いました。

実施内容は、特別研究員の研修指導5回、指導者と特別研究員との連絡会2回、県内社会教育関係者を集めた研究成果発表会1回でした。県内5町から1グループ(2人)と4人の計6人が研修を受けました。研修(研究)テーマは、「新市における生涯学習推進体制と公民館(分館)の果たす役割～新市移行への準備課程を通して～」 「大郷町における生涯学習の推進のあり方～協働の視点からの取り組み～」 「学社融合事業の展開について」 「地域で現在抱えている課題をふまえた事業の展開について」 「青年を対象とした社会教育事業の充実」 でした。

ロ 生涯学習・社会教育プログラム開発推進事業

平成15年度に作成した学社融合推進プログラムを基に、モデル事業を3町で展開しました。亶理町(「ボランティア大作戦」を基にした「人権教育推進市町村事業～学社融合推進のためのモデル作りをめざして～」)、山元町(「みんなのいいところ見つけ隊」を基にした「子どもも大人もみんなで遊び隊」)、富谷町(「寿にあハイスクール」を基にした「日吉台の輪を広げよう」)それぞれの町の事業展開についてプログラム開発会議で報告、検証、改善がなされました。また、事業に関する評価の開発にも取り組みました。

ハ 生涯学習・社会教育調査研究データベース化事業

全国の生涯学習の先導的事业と生涯学習資料を収集しデータとして整理しました。この結果の一部をホームページ上で公開しています。平成16年度は特に「全国の生涯学習センターについて」、「社会教育、生涯学習に関する評価方法」、「市町村合併における公民館事業」についての資料を重点的に収集しました。

ニ 国際交流出前講座事業

県内在住の外国人との交流を通じて、国際人として生きる資質の向上を図ることができるように、出前講座を実施しました。県内10の市町村、合計14の小・中学校や団体に出前講座を行い、2,279人の参加がありました。

ホ 生涯学習相談業務

県民の主体的・自発的な学習活動を支援するため、必要な情報を提供するとともに、学習者が直面する様々な問題や悩みの解決に向けて助言等を行いました。相談件数は年間1,913件(面接相談1,578件、電話相談335件)でした。また、生涯学習室への入室者数は、7,478人でした。

ヘ 生涯学習推進月間事業

10月の1ヶ月間を通して、宮城県図書館の特徴を生かしながら生涯学習に関する10種類のイベントを行いました。生涯学習推進講演会・ストーンペイント制作体験会・外国語による絵本の朗読会・国際交流「手をのばせば世界」など、多くの県民の方々にご参加いただきました。

(4) 調査班 調査相談担当

イ レファレンス業務

・利用統計

今年度の個人レファレンス総件数は10,297件。これは前年度比約96%増にあたります。昨年までは記録票を基にレファレンスの数を集計していましたが、今年度より各カウンターでの数取器にてカウ

ントすることにし、回答書作成に至らないクイック・レファレンスをも含んだ実数を出すようにしました。さらに、郵送貸出利用者の郵送申込み資料の所蔵調査についても調査相談にて行うようになり、今年度は137件の調査依頼がありました。協力レファレンスは156件（県外5件を含む）ありました。

・レファレンス事例集「としょかん質問箱」の編集・刊行

平成10年度から継続している事業で、調査班の回答事例を選考・編集のうえ、今年度は第13号及び第14号を各700部刊行しました。これを県内外の公共図書館等に配布し、また新たに宮城県図書館のホームページにて公開を計画中です。

ロ 協力借受

利用者の希望により、絶版などの理由で購入できない本について県内外から本を借受した件数は685件（県外192件を含む）。この中には今年度より新たに始まった郵送貸出者への郵送11件を含んでいます。

ハ 電子図書の活用

電子図書の中で最も利用頻度が高い東京商工リサーチの『CD・Eye s50 TSR企業情報ファイル』は、前年度比13%減の546件の利用がありました。操作に習熟した利用者が増加しているように見受けられます。なお、今年度から『企業情報』と『判例体系』の利用端末を分けて連続利用に対応可能としました。

ニ 利用者用インターネット端末機

平成14年3月から開始したインターネットの利用は全館5台の内、当担当では3台を設置しています。今年度は、前年度比5%増の9,728件の利用がありました。これは端末機1台/日当たり約11.4回の利用となります。

(5) 調査班 逐次刊行物担当

イ 整理状況

継続タイトルのほか、299タイトル（購入74タイトル、寄贈225タイトル）を新規に受け入れ、整理しました。

ロ 利用状況

- ・調査相談件数（館内案内含む）は口頭・電話・Eメール・FAX等合わせて6,052件。前年度比3,029件（館内案内含まず）の増でした。
- ・閉架書庫資料の出納冊数は3,585人（件）30,992冊（前年度比4,714冊増）、複写枚数は71,369枚（前年度比2,442枚減）でした。
- ・データベース利用件数は河北データベースが417件（前年度比7件増）、朝日新聞データベースは302件（前年度比64件増）、官報は14件（前年度比2件増）、雑誌記事索引・企業情報等のCD-ROMが349件（前年度比107件増）の利用がありました。企業情報等のCD-ROMが周知されるようになり、大幅増でした。
- ・当館で所蔵していない資料中の論文の他館への複写依頼件数は国立国会図書館・大学図書館・公共図書館への依頼が607件（前年度比193件増）ありました。また、他機関から当館への依頼は811件（前年度比92件増）ありました。日本全国から依頼があります。
- ・公共図書館・公民館への協力貸出は県内966冊（前年度比362冊増）、県外91冊（前年度比167冊減）の利用がありました。

- ・障害者サービスでは、新聞のコラム、川柳、経済記事、テレビ・ラジオ欄、将棋および週刊誌の記事の電話音訳が延べ124人（前年度比3人減）、点字雑誌の貸出利用は延べ32人58冊（前年度比14冊減）ありました。
- ・マイクロフィルムのリーダー・プリンターの利用者は延べ1,302人（前年度統計なし）でした。

ハ その他

- ・今年度も県内公共図書館の逐次刊行物の購入状況を調査し、「県内公共図書館 雑誌・新聞購入一覧」を作成し、配付しました。
- ・展示室の企画展として11月に当館所蔵の号外原紙を利用し、「号外に見る世相史Ⅰー平成改元から楽天まで」を実施しました。

(6) 調査班 郷土資料担当

イ 宮城県指定有形文化財（典籍）指定

- ・以下の本館所蔵の古典籍が県指定有形文化財に指定されました（平成16年6月1日）。

書籍 朝鮮古刊本 46部 262冊

- 1 経部(10部 92冊)
- 2 史部(5部 16冊)
- 3 子部(13部 43冊)
- 4 集部(18部 111冊)

ロ 緊急地域雇用創出特別基金事業

- ・6か月間の緊急地域雇用事業を利用して、本館所蔵古典籍1,527冊のマイクロフィルム撮影(フィルム数428本)を行い、複製本を作成しました。

ハ 特別展示の開催

- ・「きらめく叡智と美のしづく展パート3 特別展示『仙台藩黎明の時代ー洋学の普及、未知への挑戦ー』」を平成16年6月5日から8月5日まで開催しました。見学者約5,500人。新聞、テレビ番組でも報じられました。

ニ 貴重資料専門調査事業

- ・県文化財の指定に向け、8名の専門調査員による本館所蔵資料の古書、絵図・地図等の詳細な調査、評価を行い、報告書を作成しました。調査は延べ40日間実施しました。

ホ 「江戸のモノづくり」事業(主催：文部科学省)への協力

- ・電気通信大学助教授・佐藤賢一氏(日本数学資料の所在調査)のグループが本館所蔵資料を調査しました。同グループは写真撮影(カラー及びマイクロフィルム)、マスターフィルムと複製品の検査、データ目録等の作成を行いました。調査は計1回、延べ3日間にわたり、これらの事業に全面的に協力しました。

ヘ 整理状況

- ・図書は1,650冊(購入606冊、寄贈1,044冊)、地図は29枚(購入28枚、寄贈1枚)を整理しました。また古書12冊(購入8冊、寄贈4冊)を整理しました。
- ・逐次刊行物は、継続タイトルの整理に加えて、新規に雑誌72タイトル、行政資料26タイトル、新聞1タイトルを受け入れ、整理しました。

ト 利用状況

- ・調査相談件数

調査依頼の内容は、本県や市町村発行の行政資料に関するものが増加傾向にあります。郷土史や地誌に関する調査依頼は、県内だけでなく全国から多数寄せられました。

依頼区分	口 頭	電 話	文 書	メール	協力レファレンス	計
件 数	10,141 件	2,107 件	402 件	337 件	88 件(県内 55, 県外 33)	13,075 件

注：「協力レファレンス」は県内公共図書館・公民館図書室からと県外図書館からの調査相談

チ 資料の利用状況

- ・閉架書庫資料の利用は図書 1,896 冊、逐次刊行物 1,616 冊、古書 5,366 冊、古書複製本 260 冊になりました。
- ・複写サービス(マイクロフィルム、カラーコピー含)の利用は 3,977 人で 68,232 枚。資料保存上電子複写ができない古書等の写真撮影(カメラは利用者持参)は 4 人、15 冊、121 コマでした。
- ・古書の特別利用は合計 163 件 1,057 冊に上りました。博物館等の展示への特別貸出は 48 件 219 冊、出版物への掲載等 73 件 336 冊、写真撮影 40 件 499 冊(ビデオ含)、テレビ放映等が 2 件 3 冊。博物館等の展示への特別貸出は、件数で前年度比 2.4 倍増になりました。これには、仙台市博物館や一関市博物館等で開催された「企画展」「特別展」に本館所蔵の古書を特別貸出したものが含まれます。

リ 寄贈資料

- ・小関謙氏(株式会社名著普及会会長、東京都目黒区)から、「斎藤秀三郎の『斎藤英和大辞典(未刊)』自筆原稿等関係資料」51 点の寄贈を受けました。
- ・高沢慶一氏(仙台市)から、『宮城教育』宮城県教育会編(昭和 4-9 年)44 冊の寄贈を受けました。
- ・逸見順子氏(故 逸見英夫氏夫人)から、『東北産業博覧会絵葉書(第一、二集)』15 枚、『仙台・塩釜・松島新総合地図(地名蕃地入)』1 枚、計 16 枚の寄贈を受けました。
- ・神奈川大学教授の出来成訓氏から、英語学者・斎藤秀三郎氏関係資料『斎藤文庫目録』1 部の寄贈を受けました。
- ・香川大学教授の竹中龍範氏から、英語学者・斎藤秀三郎氏関係資料『正則英語学校一覧』2 部の寄贈を受けました。

ヌ 返却資料

- ・塩釜神社の依頼を受け、寄託資料『塩釜神社社家文書』178 点を返却しました。
(文書寄託の経緯：塩釜神社左宮一瀬宜である阿部出雲守藤原時昌の孫大場りん氏(当時相馬市中村在住)は、塩釜神社内の事情によって社家文書一式の一時的保管を頼まれたが、資料保全のため昭和 30 年代「宮城県史編纂委員長」を務めていた佐々久宮城県図書館長に預けた。資料はそのまま宮城県図書館の寄託資料として保管してきたが、このたび塩釜神社宮司の依頼により返却するものである。)

(7) 利用サービス班 一般図書担当

イ 利用状況

- ・今年度は貸出冊数が前年度より 54,732 冊増加しました。
- ・個人利用者の年間新規登録者数は 14,148 人で、年度末現在の登録者総数は 203,586 人になりました。
- ・障害者サービスとしての一般図書の郵送貸出は、年間 1,127 冊の利用でした。

ロ 資料整理状況

- ・購入 16,699 冊、寄贈 3,742 冊の受入・整理を行いました。
- ・緊急地域雇用創出特別基金事業として、和書 2,665 冊を委託整理しました。

ハ その他

- ・書架整理のためのボランティアは年間を通じて返却図書を書架に戻す作業を行いました。
- ・中国吉林省図書館との図書交換として、日本語図書31冊を送付しました。また、中国語図書68冊を受領しました。
- ・中学生・高校生の総合的な学習の時間における職場体験学習として8件、36人を受け入れました。
- ・特別整理期間には、開架・閉架資料についての蔵書点検作業を実施しました。

(8) 利用サービス班 視聴覚資料担当

イ 利用状況

平成16年度の個人貸出点数は209,070点（H15年度193,918点）で、前年度比15,152点の増となり20万件を超えています。開館日1日あたりの貸出点数は729点で昨年度より34点増であり増加傾向が続いています。媒体別に見ると貸出点数の55.0%がビデオテープ、40.4%がCD、3.9%が楽譜となっています。

障害者サービスとしての朗読テープ、ビデオ、CDの郵送貸出数は2,209点で、前年度比82点増になりました。

ロ 資料整理状況

今年度の購入資料点数は927点で、ビデオテープ（410点）、DVD（252点）、CD（142点）を中心に県民の学習ニーズ、教育の今日的課題、保存の必要性（郷土資料を含む）の視点から収集、受入・整理を行いました。

また、寄贈資料を含めて、1,364点の整理を行いました。

ハ 館内視聴サービス

本年度の利用状況は下表のとおりでした。利用者数で前年度比2,081人増となっています。開館1日あたりの利用者数は約170名で、前年度より7.9人増えています。

館内視聴ブースの利用受付件数・利用者数

年度	受付総数 (件)	資料別内訳						利用者数 (人)
		ビデオ	LD	CD	CD-ROM	DVD	その他	
16	35,077	13,487	1,517	216	354	19,464	39	48,331
15	33,471	12,367	1,804	143	561	19,539	57	46,250

ニ 上映会、LDコンサート

年間51回の上映会を実施し、1,202人の参加者がありました。1回当たりの参加者数は23.6人になりました。

ホ 家族で楽しむ映画会

年間6回の映画会を実施し、151人の参加者がありました。1回あたりの参加者数は25.2人でした。

ヘ 音楽鑑賞講座

クラシック音楽に関する講義と鑑賞、在仙演奏家によるミニコンサートを併せて実施しました。85人の申込みを受け、当日は70名の参加者がありました。

ト その他

宮城県視聴覚ライブラリーとして、宮城県視聴覚教育連絡協議会に参加し「視聴覚教材・機材利用状

況調査」の刊行や「宮城県自作視聴覚教材コンクール」の運営支援を行いました。

(9) 利用者サービス班 児童資料担当

イ 利用状況

- ・就学前の子どもの登録が、昨年度に比べて延べ700人の増となりました。
- ・学校からの文書による申請があった「調べ学習」は、小学校4件、中学校12件、高等学校1件、延べ581人の利用がありました。また、「職場体験学習」は、中学校8件、高等学校は4件、延べ47人の受入をしました。
- ・子ども図書室の施設見学利用は、幼稚園2件、小学校6件、中学校2件、養護学校1件、延べ755人の利用がありました。
- ・児童文化資料（宮城県立保育専門学院からの寄贈）の貸出は、41団体、延べ134点の利用がありました。
- ・県内公共図書館、公民館図書室等への協力貸出は前年度比約1,000冊の増となりました。

ロ 資料整理状況

- ・一般図書（開架・閉架）の中から児童に関する研究書等を児童資料研究室へ整理換え、配架をしました。
- ・郷土関係の社会科副読本（最新版）を各市町村教育委員会へ寄贈依頼し、受入と整理をしました。（51市町村、57種・CD-ROM5枚、146冊）
- ・未整理図書委託業務事業として、486冊を委託整理しました。
- ・寄贈本・紙芝居等の受入をしました。
- ・貸出用図書（閉架）、書架の移動と配架整理をしました。
- ・複製許可を受けた街頭紙芝居のレプリカ作製をしました。
- ・新聞の整理・製本をしました。

ハ 行事・その他

- ・第35回子どもの本展示会を4月23日から4月30日までの期間で開催し、延べ1,153人の入場者がありました。また、県内公共図書館・公民館図書室のうち希望機関への移動展示会を行い、27会場で延べ7,717人の入場者があり、小学校への移動展示会は、希望校32校で開催、入場者は延べ6,527人ありました。
- ・子ども読書活動推進への取り組みとして
星乃ミミナ「愛と夢のコンサート」（8月21日）詩の朗読やお話を交えたふれあいコンサートを開催。約150人の入場者がありました。
「ブックツリーカード」読書記録カードの配布をはじめました。
「おすすめの本1冊」を募集。年2回子ども図書室に掲示紹介をしました。
職員による「おはなし会・紙芝居の上演会」を月1回実施しました。
- ・子ども読書の日（4月23日）を利用して、「1年間に貸出しの多い絵本と読み物の本の紹介」を掲示しました。
- ・小学校の絵画作品を、子ども図書室前廊下に4校、8月から3月までの期間で展示紹介をしました。
- ・展示企画展、街頭紙芝居展「少年画家・柴崎富生の青春と放浪」を平成17年1月6日～2月3日までの期間で開催。期間中に柴崎富生氏が来館されました。
- ・月1回発行の「子どもの森・本のいずみ」（旧しんかんしょうかい）だよりは、前年度に引き続き手作り発行（68号～79号）しました。また、号外として「子どもの森・本のいずみ」を発行し、新しく入った本を紹介しました。来館者及び県内図書館等に配布、ホームページにも紹介をしました。
- ・雑誌「Senkey 1」に本館所蔵の街頭紙芝居コレクションが掲載されました。

6 22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業

—事業の概要と平成16年度の実績—

1 事業の理念と概要

本事業は、宮城県図書館に継承された知の集積を活用し、次代を担う人たちに自信と誇りをもって語れるふるさとや日本の歴史や文化をしっかりと伝えていこうとするものです。

この事業では、「貴重書の修復・活用プロジェクト」と「次世代育成プロジェクト」の2つの部門に合計12のメニュー（事業）を設け、平成16年度を初年度に15ヵ年の長期計画を立てています。

「貴重書の修復・活用プロジェクト」は①貴重資料の体系的学術調査事業、②国・県有形文化財の指定に向けた準備事業、③修復・保存レプリカの作成事業、④修復成果品・レプリカの発表・展示——の4つのメニューで構成されています。

本館特殊コレクションである「伊達文庫」「養賢堂文庫」「青柳文庫」等の古典籍（総計約57,500冊；和古書およそ38,000冊、漢籍・韓書19,000冊、古洋書500冊）などの貴重資料を対象に実施し、平成16年度には朝鮮古刊本46部262冊が県重要文化財に指定を受けるなどの成果を上げました。『仙台北城下絵図』等の修復を行い、レプリカも完成、9月と平成17年3月に県庁1階ロビー、本館展示室で公開しました。

「次世代育成プロジェクト」は図書館の知的財産、人的資源を活用し、22世紀のふるさと・みやぎを牽引する人材を育てようとする事業で、①古典への誘い（対象；高校）、②名作への誘い（同）、③子どもの本の移動展示会（市町村、小・中学校）、④県貴重書の企画展示会（一般）、⑤文化財レプリカの移動展示会（高校・一般）、⑥閉架書庫の見学（市町村、学校司書）、⑦本館紀要『叡智の杜』への市町村、学校司書の参加（市町村、学校司書）、⑧プロジェクト22の創設・実施（一般）——など8つのメニューで構成されます。

これらのメニューの実施にあたっては、それぞれにおいて図書館、教育現場、地域社会——の3者による連携を描いております。

以下に、プロジェクトごとに各メニューを概述します。

2 貴重資料の修復・活用プロジェクト——4つのメニューのあらまし

(1) 貴重資料の体系的学術調査事業

他の事業よりも早く、平成15年度を初年度として第1次調査が実施され、『禽譜』『環海異聞』『関算四伝書』等について評価が行われ、報告書を作成しました。

平成16年度の第2次調査では、藤本幸夫教授（富山大学）ほか計8名の専門調査員により、朝鮮古刊本、漢籍などを対象に調査、評価を行い、報告書を作成しました。その成果は(2)の県有形文化財指定という結果に活かされました。

(2) 国・県有形文化財の指定に向けた準備事業

本館収蔵の貴重資料を対象に、(1)の「貴重資料の体系的学術調査事業」の調査報告等に基づき、国・県有形文化財指定への準備を進めるものです。平成15年1月に『禽譜』『関算四伝書』等、9件（11帖、10巻、783冊、付図12枚）が本県有形文化財に指定されたことを起点に、平成15年7月には『仙台北城下絵図』『伊能図』等、11件970点が指定を受けました。

平成16年度は、6月に朝鮮古刊本46部262冊が県有形文化財に指定され、平成17年3月現在、県指定有形文化財の数は2,000余点となっています。

なお、平成2年に『坤輿万国全図』が国の重要文化財に指定されています。

(3) 修復・保存レプリカの作成事業

本館収蔵の貴重資料の損傷を修復し、写真撮影、高精画像データとレプリカを作製するもので、本県の政策プロジェクトの一環として、平成16年度から15カ年の長期計画により進められています。修復にあたっては文化庁の指導のもと、京都国立博物館文化財保存修理所において、国宝修理装こう師連盟の手によって行われています。

平成16年度に『仙台領国絵図』『仙台城下絵図』等の古地図類11点を修復し、レプリカについては古地図6点、『坤輿万国全図』2隻、『禽譜』86点を作製しました。これらについては写真撮影を行い、デジタルデータ（画像）も作りました。

古典籍の複製本については、緊急地域雇用創出特別基金事業を活用し、平成15年度に着手しました。同年、マイクロフィルムに撮影し、複製本として5,025冊、続く平成16年度にも1,527冊を作製し、合計6,552冊となりました。デジタルデータも作成しました。

(4) 修復成果品・レプリカの発表・展示

「貴重書の修復・活用プロジェクト」の成果と意義、さらには貴重資料の価値を広く県民に公開することを目的に、本館展示室、県庁ホールにおいて、修復成果品やレプリカの展示会を実施するとともに、本館ホームページにてデジタルデータを公開しています。

平成16年度は、『坤輿万国全図』『禽譜』『仙台城下絵図』等のレプリカの展示会を本館、県庁で行いました。また、同資料のデジタルデータは本館ホームページで「叡智の杜 Web」として、同年度に公開しました。

3 次世代育成プロジェクト——8つのメニューのあらまし

(1) 「古典への誘い」—県内高等学校等を会場とした古典文学複製本の巡回貸出—

高等学校の授業にも登場する『源氏物語絵巻』『徒然草』等、古典文学の複製資料40点を1セットとした巡回展示会を実施しています。解説文やポスター作成は各校図書委員らが担当し、生徒、学校の参加意識を高める工夫もしています。

平成16年度は宮城県第二女子高等学校、気仙沼西高等学校、仙台白百合学園高等学校など6校で実施しました。

(2) 「名作への誘い」—県内高等学校等を会場とした近代文学複製本の巡回貸出—

夏目漱石の『吾輩は猫である』、芥川龍之介の『羅生門』、石川啄木の『悲しき玩具』等、近代文学を代表する作品（初版本）の複製本を巡回展示し、名作を美しい装丁とともに鑑賞する機会を設けました。平成16年度は気仙沼西高等学校で開催しました。

(3) 「閉架書庫の見学」—市町村図書館・県内高等学校の司書等を対象とした閉架書庫見学—

県内高等学校の図書館司書を対象に、教育の場において、約100万冊におよぶ本館資料の活用を促すことを目的に実施を計画しています。本館職員の案内のもと、閉架書庫の見学を行い、図書館利用についての意見交換をすることとしています。

平成16年度は、蔵王高等学校の教員と生徒計4名が閉架書庫を見学しました。

(4) 「宮城県図書館紀要『叡智の杜』への寄稿—市町村図書館・県内高等学校の司書による寄稿—

市町村図書館職員、学校図書館司書との連携を強化し、相互にレベルアップを図るため、論文、研究レポート、読書活動の事例報告などについて、本館紀要『叡智の杜』への寄稿を促すものです。

『叡智の杜』は平成15年度に創刊され、平成16年度に第2号を発行しましたが、同号において、市町村図書館、学校図書館から「読解力と図書館」（小牛田町図書館司書）、「高校図書館の理想を追求」（柴田高等学校司書）、「司書がすすめる12冊」（石巻工業高等学校図書館司書ほか）等、14名から寄稿がありました。

(5) 「文化財レプリカの移動展示会」—県内高等学校・市町村図書館等を会場とした文化財レプリカの移動展示会—

本館貴重資料・文化財レプリカの移動展示会を、県内高等学校、市町村図書館等を会場に開催し、みやぎの叡智を身近に鑑賞する機会を提供する事業です。

平成16年度は、小牛田農林高等学校において、県指定有形文化財『禽譜』レプリカの展示会を開催しました。

(6) 「子どもの本の移動展示会」

毎年、本館、市町村図書館、公民館図書室において開催してきた「子どもの本の展示会」について、会場を県内小・中学校にまで拡大して実施するものです。

現在、本県では子ども読書推進計画を実施しており、同計画の趣旨を踏まえ、次代を担う子どもと本との出会いの機会を、より多くつくる試みです。

平成16年度の実績として、市町村図書館・公民館図書室では計27館で開催し、入場者は7,717人、小学校については32校で開催し、入場者は6,537人にのぼりました。

(7) 貴重図書等の企画展示会

県指定有形文化財等の本館貴重書については、本館展示室を会場に、特別展示会「きらめく叡智と美のしづく展」をシリーズで開催しています。これまで、第1回・平成15年2月に『禽譜』『関算四伝書』等の伊達文庫収蔵貴重書を中心に紹介、第2回・平成15年5月に『仙台領国絵図』『伊能図』等の古地図類、第3回・平成16年6月には朝鮮古刊本、『ビュフォン博物誌』等の蘭書等——を展示、一般公開しました。

また、平成16年度に本館職員の自由な発案を活かした企画展示会をスタートさせており、『宮藤官九郎・脚本の魅力』、『本の装い』等、8回の開催実績をあげました。

(8) 「プロジェクト22」—宮城県図書館活用推進事業—

平成16年度にスタートした新規プロジェクトで、図書館職員が日々の業務を通して培った知識・技能をもとに、図書館資料、施設を活用して各種の行事を企画、運営するものです。本館職員による6つのチーム(各3~6人)を編成し、次のような行事を実施しました。

▽Aチーム：「本を読んで楽しく遊ぼう」／「読書へのアニメーション」の一環として、「間違え読み聞かせ」等の教育手法を用い、子どもたちに読書の楽しさを味わってもらいました。また、保護者の方には、読書手法を紹介しました。8月に実施し、33名の参加がありました。

▽Bチーム：「館内検索機で図書館を10倍楽しもう」／図書館内の資料検索機（OPAC）利用方法の講習会で、検索のコツ、図書館資料の利用方法等を紹介しました。9月に実施し、計24名の参加があり、利用者の声を聞く貴重な機会ともなりました。

▽Cチーム：「ご案内します！ あなたの図書館わたしの図書館」／普段は一般利用者が入室できない図書館施設を案内し、古地図や小説の初版本、雑誌の創刊号、街頭紙芝居等の資料も紹介しました。11月に実施し、14名の参加がありました。

▽Dチーム：県民参加ゼミナール「本と書評の考現学―書評でたどる昭和・平成の時代―」／普段「本」にとって“わき役”となっている「書評」に光をあてた企画です。昭和・平成の13冊の本について書評の読み比べを行い、時代背景や世相にふれながら、本と作家の魅力の再発見を試みました。仙台白百合学園高等学校の放送部員の方・2名の協力もいただき、書評・作品の朗読も行いました。12月に実施し、参加者は57名でした。

▽Eチーム：「総合的な学習と公共図書館の役割」／「総合的な学習」の時間における図書館利用の効果的な方法についての説明会を、司書教諭等、学校関係者を対象に行いました。1月に実施し、106名の参加者があり、ワークショップでは活発な意見交換が行われました。

▽Fチーム：「くらしの課題解決法」／日常の生活課題の解決に視点を置き、効果的なレファレンスの依頼の仕方、雑誌・新聞記事データベースやインターネットでの情報検索など、さまざまな図書館の活用方法を紹介しました。2月に実施し、参加者は14名でした。

以上、「プロジェクト22」における6つの企画は、県民の図書館理解を促す機会となりましたが、同時に職員の意識向上、組織の活性化を図る好機ともなりました。

※※

「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」は、平成17年度においても本館の重点事業として位置づけ、全職員参加のもと、市町村図書館、公民館図書室、学校、地域社会と連携し、さらに着実な進捗を図ることにしております。

※ なお、この稿は「5 実施事業の概要」及び「8 主催事業の概要」等の記載内容と重複していますが、「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」としてまとめたものです。

7 平成16年度図書館資料利用状況等（統計）

(1) 受入資料一覧表

図書・視聴覚資料

(現在高 = 平成17年3月末の蔵書数)

区分	購入	寄贈	その他	合計	除籍等	増減	現在高
一般図書	16,699	3,742	162	20,603	1,563	19,040	619,329
洋書	8	1		9	19	-10	16,602
ハングル資料							1,280
中国書							5,601
郷土資料	606	1,044	1,527	3,177	29	3,148	51,531
和古書	8	4		12		12	38,399
漢籍							18,886
地図資料	28	1		29		29	9,572
貸出用児童書	2,760	76	3	2,839	30	2,809	54,418
保存用児童書	3,340	91	3	3,434	11	3,423	77,962
貸出用紙芝居	1			1		1	747
街頭紙芝居							5,320
教育紙芝居		4		4		4	1,426
電子図書	63	21		84		84	907
マイクロフィルム	287	10	428	725		725	15,792
館外用図書							11,439
図書資料小計	23,800	4,994	2,123	30,917	1,652	29,265	929,211
16mmフィルム		12		12		12	1,683
録画テープ(Uマチック)							24
録画テープ(ベータ)							30
録画テープ(VHS)	410	134	14	558	7	551	13,903
8mmフィルム							18
CD-ROM(主に映像)	5	3		8		8	338
レコード		47		47	12	35	5,870
コンパクトディスク	142	49	3	194	29	165	15,429
楽譜	9	175		184	2	182	10,328
レーザーディスク							2,337
DVDビデオ	252	22		274		274	1,459
カセットテープ	109	19	12	140	3	137	4,151
オープンリールテープ							773
スライドフィルム							1,174
視聴覚資料小計	927	461	29	1,417	53	1,364	57,517
総計	24,727	5,455	2,152	32,334	1,705	30,629	986,728

逐次刊行物

区 分	配架場所	所蔵タイトル数	うち年間受入タイトル数			
			うち購入	うち寄贈他	うち外国語	
雑 誌 (紀要を含む)	新聞雑誌室	7,661種	1,760種	469種	1,291種	45種
	みやぎ資料室	2,114種	827種	16種	811種	
	子ども図書室	151種	24種	15種	9種	
年鑑・年報	新聞雑誌室	2,439種	601種	247種	354種	
	子ども図書室	8種				
行政資料	新聞雑誌室	1,858種	392種	216種	176種	
	みやぎ資料室	1,869種	618種	7種	611種	
新 聞	新聞雑誌室	570種	101種	74種	27種	1種
	みやぎ資料室	260種	109種		109種	
	子ども図書室	2種	2種	2種		
計		16,932種	4,434種	1,046種	3,388種	46種
前年度		16,343種	4,338種	1,094種	3,244種	37種

*子ども図書室には児童資料研究・相談室分を含む

(2) 開館日数・入館者数・個人貸出冊数・調査相談件数

	開館日数	入館者数	1日平均 入館者数	個人貸出 冊数	1日平均 貸出冊数	調査相談 件数
平成16年 4月	25日	49,202人	1,968人	83,208冊	3,328冊	3,343件
5月	25日	52,780人	2,111人	89,130冊	3,565冊	3,378件
6月	25日	53,912人	2,156人	84,498冊	3,380冊	3,377件
7月	26日	60,060人	2,310人	93,871冊	3,610冊	4,527件
8月	25日	60,954人	2,438人	95,944冊	3,838冊	4,981件
9月	25日	55,044人	2,202人	89,072冊	3,563冊	4,318件
10月	26日	54,090人	2,080人	94,339冊	3,628冊	3,900件
11月	24日	51,960人	2,165人	89,085冊	3,712冊	4,002件
12月	23日	44,234人	1,923人	82,956冊	3,607冊	3,587件
平成17年 1月	23日	48,419人	2,105人	86,870冊	3,777冊	3,845件
2月	19日	38,696人	2,037人	78,497冊	4,131冊	2,859件
3月	19日	36,208人	1,906人	71,940冊	3,786冊	2,653件
合 計	285日	605,559人	2,125人	1,039,410冊	3,647冊	44,770件
前年度合計	269日	566,188人	2,105人	935,124冊	3,476冊	37,511件
増 減	+ 16日	+ 39,371人	+ 20人	+ 104,286冊	+ 171冊	+ 7,259件

*前年度(平成15年度)は、地震被害により、5/27～6/15(開館日数:17日)まで臨時休館した。

(3) 利用登録者数

	16年3月末現在	17年3月末現在
利用登録者数	189,451人	203,586人
対前年比	+ 14,299人	+ 14,135人
新規登録者数	14,511人	14,148人
実利用者数	49,087人	49,859人

* 対前年比には、新規登録による増加のほか、県外転居等による減少を含む

* 実利用者数は、年度内に登録、貸出等の図書館利用が1回以上あった利用者数を示す

居住市町村別内訳(平成16年度末で構成比の多い順)

○利用登録者数

	16年3月末現在		17年3月末現在	
	登録者数	構成比	登録者数	構成比
仙台市	146,168人	77.2%	156,626人	77.0%
(内訳)青葉区	47,147人	24.9%	50,626人	24.9%
宮城野区	14,026人	7.4%	15,055人	7.4%
若林区	6,223人	3.3%	6,669人	3.3%
太白区	14,060人	7.4%	14,946人	7.3%
泉区	64,712人	34.2%	69,330人	34.1%
富谷町	11,870人	6.3%	12,885人	6.3%
大和町	4,394人	2.3%	4,707人	2.3%
利府町	3,413人	1.8%	3,687人	1.8%
多賀城市	2,921人	1.5%	3,185人	1.6%
名取市	2,834人	1.5%	3,066人	1.5%
古川市	2,241人	1.2%	2,483人	1.2%
塩竈市	2,060人	1.1%	2,241人	1.1%
その他	13,550人	7.2%	14,706人	7.2%
合計	189,451人	100.0%	203,586人	100.0%

○個人貸出冊数

	平成15年度		平成16年度	
	貸出冊数	構成比	貸出冊数	構成比
仙台市	735,494冊	78.7%	823,588冊	79.3%
(内訳)青葉区	230,020冊	24.6%	255,434冊	24.6%
宮城野区	36,640冊	3.9%	42,662冊	4.1%
若林区	11,434冊	1.2%	11,214冊	1.1%
太白区	34,241冊	3.7%	36,923冊	3.6%
泉区	423,159冊	45.3%	477,355冊	45.9%
富谷町	85,484冊	9.1%	97,182冊	9.3%
大和町	24,609冊	2.6%	26,359冊	2.5%
利府町	13,434冊	1.4%	14,546冊	1.4%
古川市	8,623冊	0.9%	9,851冊	0.9%
多賀城市	7,498冊	0.8%	8,123冊	0.8%
塩竈市	6,204冊	0.7%	6,887冊	0.7%
名取市	5,532冊	0.6%	7,186冊	0.7%
その他	48,246冊	5.2%	45,688冊	4.4%
合計	935,124冊	100.0%	1,039,410冊	100.0%

(4) 分類別蔵書冊数及び個人貸出冊数

	一般図書											外国語資料	郷土資料	児童資料	視聴覚資料	その他	計
	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	未分類他						
蔵書冊数	24,673	33,556	69,087	113,500	41,452	40,465	25,660	54,283	11,843	157,913	46,897	23,483	108,827	139,873	57,517	37,699	986,728
構成比 *1	2.5%	3.4%	7.0%	11.5%	4.2%	4.1%	2.6%	5.5%	1.2%	16.0%	4.8%	2.4%	11.0%	14.2%	5.8%	3.8%	100.0%
構成比 *2	4.3%	5.9%	12.1%	19.8%	7.2%	7.1%	4.5%	9.5%	2.1%	27.6%							
前年度計	23,731	32,901	67,291	108,580	40,611	39,163	24,526	52,984	11,106	151,934	47,462	23,493	105,656	133,636	56,153	36,872	956,099
増減	942	655	1,796	4,920	841	1,302	1,134	1,299	737	5,979	-565	-10	3,171	6,237	1,364	827	30,629
貸出冊数																	
16年4月	1,045	2,655	4,218	6,932	3,748	5,666	2,314	5,771	989	15,938	115	281		15,499	18,037		83,208
5月	1,040	2,848	4,506	7,879	4,349	6,189	2,655	6,194	1,075	17,020	108	263		16,374	18,630		89,130
6月	1,099	2,775	4,197	7,782	4,066	5,771	2,502	5,795	1,010	16,377	109	263		15,444	17,308		84,498
7月	1,044	3,009	4,722	8,412	4,255	5,688	2,527	5,840	1,027	17,607	2,159	298		19,228	18,055		93,871
8月	1,068	3,111	4,849	8,667	4,639	6,028	2,555	6,080	1,178	18,037	107	251		21,379	17,995		95,944
9月	1,031	3,024	4,565	8,300	4,119	5,947	2,322	5,778	1,124	17,430	87	257		17,245	17,843		89,072
10月	1,054	2,889	4,664	8,528	4,408	6,218	2,405	5,968	1,173	18,168	122	222		19,004	19,516		94,339
11月	1,081	2,747	4,037	8,055	3,948	5,904	2,409	5,946	1,211	17,318	111	235		18,186	17,897		89,085
12月	1,033	2,708	4,148	7,550	3,709	5,437	2,003	5,265	1,005	16,874	125	192		16,317	16,590		82,956
17年1月	954	2,729	4,454	8,518	3,843	5,730	2,236	5,420	1,075	16,668	85	167		17,804	17,187		86,870
2月	959	2,310	3,543	6,454	3,154	4,792	1,875	4,442	877	15,095	81	199		19,076	15,640		78,497
3月	1,012	2,190	3,337	5,419	2,860	4,521	1,744	4,454	739	13,707	71	163		17,351	14,372		71,940
年度計	12,420	32,995	51,240	92,496	47,098	67,891	27,547	66,953	12,483	200,239	3,280	2,791	-	212,907	209,070	-	1,039,410
構成比 *1	1.2%	3.2%	4.9%	8.9%	4.5%	6.5%	2.7%	6.4%	1.2%	19.3%	0.3%	0.3%		20.5%	20.1%		100.0%
構成比 *2	2.0%	5.4%	8.4%	15.1%	7.7%	11.1%	4.5%	11.0%	2.0%	32.8%							
前年度計	10,338	28,622	45,503	84,556	43,861	62,834	25,052	63,741	11,139	182,048	1,942	3,065	-	178,505	193,918	-	935,124
増減	2,082	4,373	5,737	7,940	3,237	5,057	2,495	3,212	1,344	18,191	1,338	-274		34,402	15,152		104,286

構成比 *1 : 対総数での構成比を算出したもの

構成比 *2 : 一般図書のうちNDC分類付与済みの資料内での構成比を算出したもの

館内貸出冊数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	5,797	6,271	6,102	7,047	7,620	6,362	6,556	5,948	5,559	6,120	4,420	4,215	72,017
前年度	5,911	5,492	3,176	7,588	8,228	6,597	5,847	6,338	5,555	5,936	5,250	4,052	69,970
増減	-114	779	2,926	-541	-608	-235	709	-390	4	184	-830	163	2,047

(5) 古書閲覧及び特別利用

		閲覧利用	特別利用								
			特別貸出	撮影	出版	掲載	翻刻	ビデオ	放送	装飾	計
16年 4月	利用件数	5件	3件	3件		1件	1件		1件		9件
	利用冊数	267冊	3冊	5冊		1冊	1冊		1冊		11冊
5月	利用件数	7件	4件	3件		2件					9件
	利用冊数	1,882冊	17冊	40冊		5冊					62冊
6月	利用件数	3件	2件	3件	1件	3件					9件
	利用冊数	345冊	137冊	11冊	6冊	169冊					323冊
7月	利用件数	7件	5件	5件		7件					17件
	利用冊数	326冊	21冊	133冊		23冊					177冊
8月	利用件数	19件	3件	7件		9件					19件
	利用冊数	594冊	17冊	178冊		24冊					219冊
9月	利用件数	16件	1件	1件		6件					8件
	利用冊数	913冊	1冊	1冊		13冊					15冊
10月	利用件数	12件	2件	2件		7件		1件			12件
	利用冊数	185冊	3冊	5冊		24冊		2冊			34冊
11月	利用件数	10件	4件	4件		7件			1件		16件
	利用冊数	600冊	5冊	9冊		33冊			2冊		49冊
12月	利用件数	8件	5件	1件		8件		1件			15件
	利用冊数	78冊	6冊	1冊		11冊		1冊			19冊
17年 1月	利用件数	6件	4件	4件		5件					13件
	利用冊数	135冊	4冊	103冊		6冊					113冊
2月	利用件数	7件	4件	3件		5件					12件
	利用冊数	208冊	4冊	7冊		5冊					16冊
3月	利用件数	19件	1件	2件		11件					14件
	利用冊数	38冊	1冊	3冊		16冊					20冊
計	利用件数	119件	38件	38件	1件	71件	1件	2件	2件	0件	153件
	利用冊数	5,571冊	219冊	496冊	6冊	330冊	1冊	3冊	3冊	0冊	1,058冊
前年度計	利用件数	92件	20件	11件	1件	51件	3件	2件	1件	0件	89件
	利用冊数	3,505冊	423冊	293冊	2冊	104冊	10冊	2冊	1冊	0冊	835冊

(6) 調査相談の利用

	電話	文書	E-mail	口頭	その他	計
16年 4月	379件	26件	33件	2,891件	14件	3,343件
5月	371件	44件	24件	2,934件	5件	3,378件
6月	379件	37件	32件	2,928件	1件	3,377件
7月	601件	36件	28件	3,861件	1件	4,527件
8月	820件	40件	38件	4,082件	1件	4,981件
9月	754件	51件	53件	3,456件	4件	4,318件
10月	1,250件	55件	48件	2,547件	0件	3,900件
11月	709件	48件	57件	3,186件	2件	4,002件
12月	706件	55件	45件	2,779件	2件	3,587件
17年 1月	757件	43件	52件	2,993件	0件	3,845件
2月	584件	42件	50件	2,182件	1件	2,859件
3月	619件	44件	44件	1,946件	0件	2,653件
計	7,929件	521件	504件	35,785件	31件	44,770件
前年度計	8,472件	338件	295件	28,332件	74件	37,511件

(7) 文献複写の利用

○種類別枚数

種別		枚数
電子複写	白黒	185,175 (193,771)
	カラー	595 (515)
マイクロフィルム		15,969 (17,604)
写真撮影		121 (22)
計		201,860 (211,912)
月平均		16,822 (17,659)

○受付窓口別枚数

種別	枚数
一般図書 カウンター	29,864 (30,412)
調査相談 カウンター	32,274 (34,189)
新聞雑誌室	71,369 (73,811)
みやぎ資料室	68,232 (73,500)
計	201,739 (211,912)

() 前年度

(8) 図書館間の相互協力

協力貸出冊数

図書館名	15年度	16年度
仙台市民	1,107冊	1,305冊
仙台市広瀬	140冊	183冊
仙台市宮城野	433冊	471冊
仙台市榴岡	394冊	491冊
仙台市泉	276冊	567冊
仙台市若林	544冊	845冊
仙台市太白	725冊	423冊
石巻市	826冊	528冊
塩竈市	761冊	686冊
古川市	530冊	483冊
気仙沼市	239冊	320冊
白石市	279冊	405冊
名取市	664冊	738冊
角田市	544冊	653冊
多賀城市	492冊	653冊
岩沼市	356冊	406冊

図書館名	15年度	16年度
蔵王町		416冊
丸森町	5冊	15冊
亙理町	471冊	526冊
利府町		706冊
加美町中新田	75冊	85冊
加美町小野田		4冊
小牛田町	920冊	1,082冊
築館町	552冊	558冊
迫町	348冊	528冊
登米町	89冊	28冊
矢本町	645冊	579冊
志津川町	316冊	180冊
本吉町	429冊	1,053冊
小計	12,160冊	14,917冊
公民館図書室等	6,197冊	6,939冊
県外図書館等	2,337冊	2,250冊
合計	20,694冊	24,106冊

協力貸出冊数(県外図書館等内訳)

都道府県	15年度	16年度
北海道	392冊	320冊
青森	136冊	186冊
岩手	298冊	296冊
秋田	137冊	138冊
山形	355冊	354冊
福島	222冊	292冊
茨城	16冊	28冊
栃木	46冊	10冊
群馬	10冊	14冊
埼玉	137冊	44冊
千葉	56冊	45冊
東京	44冊	18冊
神奈川	4冊	14冊
新潟	100冊	108冊
山梨	66冊	20冊
長野	40冊	30冊
静岡	35冊	31冊
富山	3冊	10冊
石川	0冊	3冊
福井	6冊	22冊
岐阜	9冊	10冊
愛知	43冊	22冊
三重	9冊	22冊

都道府県	15年度	16年度
滋賀	2冊	11冊
京都	17冊	40冊
大阪	7冊	12冊
兵庫	12冊	7冊
奈良	16冊	7冊
和歌山	0冊	0冊
鳥取	11冊	13冊
島根	0冊	1冊
岡山	16冊	23冊
広島	7冊	0冊
山口	7冊	5冊
徳島	17冊	3冊
香川	0冊	1冊
愛媛	12冊	5冊
高知	1冊	1冊
福岡	9冊	30冊
佐賀	17冊	10冊
長崎	7冊	9冊
熊本	0冊	26冊
大分	7冊	1冊
宮崎	4冊	6冊
鹿児島	0冊	0冊
沖縄	4冊	2冊
計	2,337冊	2,250冊

月別相互貸借冊数・文献複写件数・協力レファレンス件数

	貸出冊数			借受冊数				文献複写受付件数			文献複写依頼件数				協力レファレンス受付数		
	県内へ	県外へ	計	県内から	県外から	国会から	計	県内から	県外から	計	県内へ	県外へ	国会へ	計	県内から	県外から	計
16年 4月	1,397冊	171冊	1,568冊	30冊	110冊		140冊	12件	64件	76件	12件	1件	58件	71件	17件	1件	18件
5月	1,535冊	211冊	1,746冊	35冊	61冊	7冊	103冊	93件	14件	107件	8件	1件	15件	24件	18件	3件	21件
6月	2,076冊	167冊	2,243冊	28冊	75冊	1冊	104冊	48件	15件	63件		2件	73件	75件	30件	1件	31件
7月	2,182冊	258冊	2,440冊	41冊	115冊	1冊	157冊	2件	30件	32件		5件	44件	49件	25件	3件	28件
8月	1,900冊	217冊	2,117冊	29冊	64冊	1冊	94冊	24件	27件	51件	1件	2件	51件	54件	22件	2件	24件
9月	1,882冊	156冊	2,038冊	49冊	40冊		89冊	45件	96件	141件		12件	128件	140件	27件	7件	34件
10月	2,060冊	177冊	2,237冊	52冊	46冊	1冊	99冊	19件	36件	55件		2件	33件	35件	20件	5件	25件
11月	1,893冊	177冊	2,070冊	72冊	42冊	1冊	115冊	16件	53件	69件		3件	5件	8件	17件	9件	26件
12月	1,921冊	217冊	2,138冊	39冊	41冊	2冊	82冊	20件	60件	80件	1件	8件	70件	79件	29件	6件	35件
17年 1月	1,777冊	160冊	1,937冊	46冊	31冊		77冊	9件	78件	87件		1件	36件	37件	29件	12件	41件
2月	1,486冊	186冊	1,672冊	30冊	29冊		59冊	6件	62件	68件		3件	37件	40件	15件	4件	19件
3月	1,747冊	153冊	1,900冊	41冊	24冊		65冊	2件	8件	10件		2件	19件	21件	15件	4件	19件
計	21,856冊	2,250冊	24,106冊	492冊	678冊	14冊	1,184冊	296件	543件	839件	22件	42件	569件	633件	264件	57件	321件
前年度計	18,357冊	2,337冊	20,694冊	315冊	450冊	10冊	775冊	354件	401件	755件	26件	17件	379件	422件	294件	64件	358件

貸出依頼件数

	平成15年度	平成16年度
貸出依頼件数	21,545件	22,072件
所蔵件数	20,164件	20,726件
購入	530件	497件
借受・他館紹介等	229件	154件
提供不可	622件	406件
調査相談	358件	438件

宮城県図書館情報ネットワークシステム稼働実績

	平成15年度	平成16年度
貸出依頼件数	12,575件	14,947件
月平均	1,047.9件	1,245.6件
館当たり平均	524.0件	553.6件
所蔵館調査依頼	297件	149件
月平均	24.8件	12.4件
館当たり平均	12.4件	5.5件
参加図書館数	24館	27館
参加館増減	0館	+3館

(9) 障害者サービス

郵送貸出の利用

	新規登録	郵送貸出資料別							
		図書	朗読テープ		点字雑誌	ビデオ	CD	合計	
16年 4月	5人	利用件数	33件	23件		2件	6件	13件	77件
		利用冊数	138冊	31タイトル	151点	5冊	19点	50点	363点
5月	5人	利用件数	26件	24件		2件	8件	13件	73件
		利用冊数	99冊	26タイトル	142点	3冊	27点	51点	322点
6月	1人	利用件数	27件	26件		2件	5件	8件	68件
		利用冊数	88冊	33タイトル	152点	4冊	13点	35点	292点
7月	1人	利用件数	10件	26件		3件	9件	15件	63件
		利用冊数	20冊	31タイトル	153点	7冊	31点	52点	263点
8月	1人	利用件数	37件	19件		1件	9件	10件	76件
		利用冊数	126冊	28タイトル	114点	2冊	22点	42点	306点
9月	2人	利用件数	27件	25件		3件	8件	8件	71件
		利用冊数	90冊	36タイトル	134点	7冊	19点	29点	279点
10月	4人	利用件数	32件	26件		4件	9件	8件	79件
		利用冊数	126冊	31タイトル	121点	6冊	24点	29点	306点
11月	1人	利用件数	24件	26件		2件	7件	9件	68件
		利用冊数	93冊	53タイトル	113点	5冊	20点	37点	268点
12月	0人	利用件数	29件	19件		4件	10件	8件	70件
		利用冊数	103冊	24タイトル	95点	6冊	31点	24点	259点
17年 1月	1人	利用件数	24件	22件		4件	5件	7件	62件
		利用冊数	85冊	27タイトル	92点	5冊	14点	23点	219点
2月	0人	利用件数	21件	24件		2件	6件	10件	63件
		利用冊数	76冊	38タイトル	111点	3冊	20点	34点	244点
3月	0人	利用件数	24件	21件		0件	8件	8件	61件
		利用冊数	83冊	28タイトル	77点	0冊	29点	26点	215点
計	21人	利用件数	314件	281件		29件	90件	117件	831件
		利用冊数	1,127冊	386タイトル	1,455点	53冊	269点	432点	3,336点
前年度計	46人	利用件数	298件	214件		36件	79件	149件	776件
		利用冊数	1,204冊	435タイトル	1,209点	72冊	261点	585点	3,331点

音訳サービスの利用及び調査相談件数

		音訳サービス							調査相談件数
		朗読テープの作成		対面朗読		電話朗読		計	
		職員	ボランティア	職員	ボランティア	職員	ボランティア		
16年 4月	実施件数		4件			6件	11件	21件	50件
	のべ時間		5.0時間			2.8時間	10.5時間	18.3時間	
5月	実施件数		3件			4件	16件	23件	76件
	のべ時間		4.0時間			1.8時間	12.4時間	18.2時間	
6月	実施件数		3件			8件	17件	28件	61件
	のべ時間		5.0時間			4.6時間	12.3時間	21.9時間	
7月	実施件数		4件			6件	10件	20件	63件
	のべ時間		6.5時間			2.5時間	8.0時間	17.0時間	
8月	実施件数		3件			6件	13件	22件	71件
	のべ時間		5.5時間			1.7時間	10.7時間	17.9時間	
9月	実施件数		4件			6件	18件	28件	56件
	のべ時間		7.0時間			2.2時間	14.6時間	23.8時間	
10月	実施件数	1件	3件			2件	14件	20件	55件
	のべ時間	1.5時間	6.0時間			0.4時間	12.4時間	20.3時間	
11月	実施件数	1件	3件			1件	17件	22件	46件
	のべ時間	1.5時間	5.0時間			0.5時間	15.0時間	22.0時間	
12月	実施件数	1件	3件			5件	14件	23件	65件
	のべ時間	1.5時間	4.0時間			2.2時間	11.6時間	19.3時間	
17年 1月	実施件数		1件			5件	16件	22件	49件
	のべ時間		2.0時間			2.5時間	12.9時間	17.4時間	
2月	実施件数		1件			6件	12件	19件	36件
	のべ時間		2.0時間			3.9時間	11.2時間	17.1時間	
3月	実施件数		1件				4件	5件	50件
	のべ時間		2.0時間				4.0時間	6.0時間	
計	実施件数	3件	33件	0件	0件	55件	162件	253件	678件
	のべ時間	4.5時間	54.0時間	0.0時間	0.0時間	25.1時間	135.6時間	219.2時間	
前年度計	実施件数	0件	38件	3件	11件	19件	150件	221件	658件
	のべ時間	0.0時間	53.8時間	4.3時間	9.2時間	10.4時間	131.7時間	209.4時間	

(10) 生涯学習相談

	相談 受付 日数	相談 受付 件数	1 日 平均 件数	受付方法別		相談内容別						
				面 接 相 談	電 話 相 談	イ 学 べ 習 機 ト 会	場 施 所 設	グ 団 ル ー プ 体	指 講 導 者 師	資 格	情 報 源	そ の 他
16年 4月	25	111	4.4	91	20	28	16	10	17	1	28	11
5月	26	133	5.1	99	34	39	12	6	19	6	33	18
6月	25	137	5.5	117	20	47	20	7	10	2	35	16
7月	26	186	7.2	158	28	60	22	12	13	11	46	22
8月	25	125	5.0	105	20	22	18	14	9	4	41	17
9月	25	183	7.3	160	23	90	29	9	9	1	29	16
10月	26	260	10.0	214	46	124	30	15	13	8	34	36
11月	24	160	6.7	130	30	55	20	4	15	6	32	28
12月	23	170	7.4	132	38	76	8	5	21	7	33	20
17年 1月	23	204	8.9	176	28	103	17	7	12	6	28	31
2月	19	141	7.4	115	26	70	10	7	10	7	17	20
3月	19	103	5.4	81	22	35	6	-	7	7	20	28
合 計	286	1,913	6.7	1,578	335	749	208	96	155	66	376	263
構成比		100.0%		82.5%	17.5%	39.2%	10.9%	5.0%	8.1%	3.5%	19.7%	13.7%
前年度計	298	2,121	7.1	1,637	484	1,016	231	112	169	97	431	65

* 特別整理期間(16年度=2/24~3/9 15年度=2/26~3/10) 中も電話での生涯学習相談に対応しているため、相談受付日数が図書館の開館日数よりも多くなっている。

区分	相談者の 男女別		相談者の年齢層別						計
	男	女	19歳 以下	20歳 ~ 29歳	30歳 ~ 39歳	40歳 ~ 49歳	50歳 ~ 59歳	60歳 以上	
人 数	1,131	782	46	201	268	246	417	735	1,913
構成比	59.1%	40.9%	2.4%	10.5%	14.0%	12.9%	21.8%	38.4%	100.0%
前年度計	1,231	890	34	203	293	330	467	794	2,121

8 主催事業の概要

(1) 生涯学習支援事業

イ 生涯学習月間事業

・生涯学習推進講演会

期日：平成16年10月16日（土）

講演：伊藤 あづさ 氏

演題：「『香り』とタッチングによる癒しについて」（参加者：87人）

・ストーンペイント制作体験会

期日：平成16年10月9日（土）

講師：安藤 瑠吏子 氏

内容：石に彩色して楽しむ，ストーンペイントの制作体験会（参加者：19人）

・県図書館ツアー

期日：平成16年10月14日（木），22日（金）

内容：県図書館の機能や，普段は見られない裏側などを案内する。（参加者：36人）

・生涯学習サークル作品展示（富谷町東向陽台公民館絵手紙サークル）

① 絵手紙の作品展示

期日10月2日（土）～17日（日）（入場者：701人）

② パッチワークの作品展示

期日：10月19日（火）～31日（日）（入場者：475人）

・「手をのばせば世界」－みやぎからつなぐ国際交流－

期日：10月31日（日）

講師：県内在住外国人

内容：「手をのばせば世界」をテーマに外国人と異文化交流を行いながら，楽しいひと時を過ごす。
（参加者：137人）

・絵本のおもしろ朗読会

① 外国語による絵本の朗読会

期日：平成16年10月11日（月）

朗読者：県内在住外国人，読み聞かせボランティア

内容：絵本「はらぺこあおむし」を数種類の外国語で朗読する。（参加者：93人）

② ワークショップ

期日：平成16年10月23日（土）

講師：船木 智子 氏

内容：絵本「はらぺこあおむし」に遊ぶ－マグネットシアターをつくろう－（参加者：13人）

ロ 初心者のためのパソコン講座

期日：平成16年12月8日（水）・9日（木）・10日（金）

平成17年1月12日（水）・13日（木）・14日（金）（参加者：延べ80人）

(2) 主に一般利用者向け事業

イ 宮城県図書館振興講演会

期日：平成16年11月20日（土）

会場：牡鹿町公民館大会議室

講師：酒川 怜子 氏（日本図書館協会参与）

演題：「図書館ってなあに？ー図書館を上手に使うにはー」（参加者：30人）

ロ 読書推進講演会

期日：平成16年11月13日（土）

講師：伊集院 静 氏

演題：本を書く、本を読む（参加者：350人）

ハ 音楽鑑賞講座&ミニコンサート

期日：平成16年7月17日

講師：田村 輝頭 氏・鈴木 健治 氏（参加者：70人）

ニ 上映会・コンサート

期日：毎月第2，第4土曜日，日曜日（参加者：延べ1,202人）

ホ 家族で楽しむ映画会

期日：平成16年7月31日（土），8月1日（日），12月18日（土），12月19日（日）

平成17年3月26日（土），3月27日（日）（参加者：延べ151人）

ヘ 子ども放送局

期日：毎週土曜日（第5土曜日は除く）

内容：文部科学省の衛星通信による子ども向け番組の放映（参加者：延べ116人）

ト エル・ネット「オープンカレッジ」

期日：平成16年5月～平成17年2月

内容：文部科学省の衛星通信による大学公開講座の放映（参加者：延べ481人）

チ 宮城県図書館活用推進事業～もっと身近な県図書館を目指して～

①「本を読んで楽しく遊ぼう」～読書が楽しくなる4つのゲームを通して～

期日：平成16年8月7日（土）

内容：読書へのアニメーション活動を通して、様々な読書活動があることを理解し、味わってもらう。

（参加者：33人）

② 館内検索機（OPAC）で図書館を10倍楽しもう

期日：平成16年9月10日（金）～11日（土）

内容：本館利用者が、館内検索機（OPAC）の利用に慣れ親しむことによって、本館資料の更なる有効活用を図る。（参加者：24人）

③ ご案内します！ あなたの図書館私の図書館

～図書館の舞台裏をいっしょに探検しましょう～

期日：平成16年11月18日（木）

内容：図書館の歴史や建物，書庫内資料や書庫出納，本の装備などの，利用者が普段見ることのできない様子を紹介し，図書館への理解と関心を高める。（参加者：14人）

④ 「本と書評の考現学」～書評でたどる昭和・平成の時代～

期日：平成16年12月11日（土）

内容：参加者が様々な本の書評を通して、世相や時代背景、歴史の流れなどについて考えたり、その時代を振り返ることによって、新たな読書活動への意欲を持つ。（参加者：57人）

⑤ 『総合的な学習』と公共図書館の役割

期日：平成17年1月27日（木）

内容：「総合的な学習」において公共図書館をどのように使えば有効的なのかを提案すると共に、ワークショップを通し、教育現場の声に耳を傾け連携について模索する。（参加者：106人）

⑥ ぐらしの課題解決法―新聞・雑誌フロアを活用しよう！―逐刊資料を活用した利用案内

期日：平成17年2月19日（土）

内容：図書館の逐次刊行物コーナーやインターネットによる日常生活課題解決のための情報検索の仕方を提供し、宮城県図書館での情報を県民の生涯学習に役立てる。（参加者：14人）

(3) 主に図書館関係者向け事業

イ 読書活動研究集会

期日：平成17年1月27日（木）

講義：子どもの心をひらく、楽しい読み聞かせ

講師：櫻井 美紀 氏（語り手たちの会代表）（参加者：108人）

*これと合わせて後半は、平成16年度宮城県図書館活用推進事業

① 「プロジェクト22」～もっと身近な図書館を目指して～

『総合的な学習』と公共図書館の役割―県図書館職員による提案―

② ワークショップ『わたしはこのように図書館を利用したい』

ロ 図書館ボランティア全体会

① 第1回 期日：平成17年5月29日（土） 内容：宮城県図書館の基本方針、特別展の概要説明
(参加者：25人)

② 第2回 期日：平成17年1月28日（土） 講話：世界一周をした初めての日本人―環海異聞の世界―
講師：宮城県図書館長 伊達 宗弘（参加者：25人）

ハ 図書館ボランティア養成講座

① 一般講座 読み聞かせ

期日：平成16年9月30日（木）

講師：宮城県図書館職員

内容：宮城県図書館の概要、宮城県図書館ボランティアについて（参加者：11人）

② 専門講座 読み聞かせ

期日：平成16年9月30日（木）

講師：伊藤 俊子 氏（元県中央児童館職員）

内容：児童文化について（参加者：10人）

・専門講座 展示室案内（全3回）

▽第1回 期日：平成16年6月30日（水）

講師：宮城県図書館職員

内容：特別展「仙台藩黎明の時代―洋学の普及、未知への挑戦―」の概要説明

(参加者：10人)

▽第2回 期日：平成17年2月11日（金）

講師：宮城県図書館職員

内容：企画展「みやぎの野球～宮城球場・ロッテから楽天へ～」の概要説明

（参加者：10人）

▽第3回 期日：平成17年3月25日（金）

講師：宮城県図書館職員

内容：企画展「現代用語の基礎知識の変遷 一流行語大賞にみる20年間」の概要説明

特別展「今よみがえる叡智の結晶（古地図レプリカ）」の概要説明（参加者：12人）

・専門講座 音訳（全6回）

期日：平成16年11月4日、12日、19日、26日、12月10日、17日

講師：星野 春人 氏，橋浦 愛武 氏

内容：音訳サービスについて・発音の練習，音訳サービスの実際（参加者：11人）

ニ 公共図書館等初任者研修会

期日：平成16年5月13日（木）

研修1：講話「公共図書館サービスの基本と考え方について」

講師：京極 利光 氏（仙台市泉図書館長）

研修2：講義「図書館協力ハンドブックについて」

講師：宮城県図書館職員（参加者：50人）

ホ 公共図書館等職員研修会1

期日：平成16年7月9日（金）

講義1「みやぎ子ども読書活動推進計画について」

講師：佐山 敏信 氏（宮城県教育庁生涯学習課 課長補佐）

講義2「宮城県図書館における子ども読書活動推進計画について」

講師：宮城県図書館資料奉仕部長 早坂 信子（参加者：30名）

討議：「わがまちの子ども読書活動推進計画の現状と課題等について」

へ 公共図書館職員等研修会2

期日：（1）仙南会場：平成16年9月2日（木）

（2）仙北会場：平成16年9月24日（金）

講師：永幡 正博 氏（株式会社トーハン東北支店 アシスタントマネージャー）

テーマ：「本と人が出会うまで一本の流通からディスプレイまで」（参加者：43人）

ト 公共図書館等職員研修3

期日：平成17年2月10日（木）

講師：大橋 直人 氏（社団法人日本図書館協会 常務理事）

テーマ：指定管理者制度と公立図書館運営について（参加者：29人）

(4) 展示会

イ 展示室

- ・特別展 斎藤秀三郎と「斎藤和英大辞典」－文明の融和する道を求めて－

期間：平成16年4月27日（火）～5月23日（日）

- ・特別展 仙台藩黎明の時代－洋学の普及，未知への挑戦－

期間：平成16年6月5日（土）～8月5日（木）

- ・特別展 古典への誘い

期間：平成16年8月8日（日）～8月22日（日）

- ・特別展 歴史への誘い

期間：平成16年8月24日（火）～9月17日（金）

- ・特別展 今よみがえる叡智の結晶（古地図レプリカ）

期間：平成17年3月12日（土）～5月5日（金）

- ・企画展 「宮藤官九郎・脚本の魅力ー宮城県ゆかりの作家特集ー」

期間：平成16年5月27日（木）～6月30日（水）

- ・企画展 16ミリフィルム「宮城県政ニュース」でふりかえる宮城

ー DVDに復元された宮城県政ニュース ー

期間：平成16年7月6日（火）～8月5日（木）

- ・企画展 オリンピック特集ーアテネからアテネへー

期間：平成16年8月8日（日）～8月29日（日）

- ・企画展 本の装いー明治・大正・昭和初期七人の装丁ー

期間：平成16年9月1日（水）～30日（木）

- ・企画展 みやぎ路における芭蕉の足跡

期間：平成16年10月2日（土）～31日（日）

- ・企画展 号外に見る世相史1ー平成改元から楽天までー

期間：平成16年11月4日（木）～12月2日（木）

- ・企画展 文庫本の世界

期間：平成16年12月5日（日）～22日（水）

- ・企画展 街頭紙芝居

期間：平成17年1月6日（木）～2月3日（木）

- ・企画展 みやぎの野球ー宮城球場・ロッテから楽天へー

期間：平成17年2月6日（日）～3月19日（土）

ロ 県庁への移動展示

- ・長崎版画

期間：平成16年9月1日（水）～13日（月）

- ・『坤輿万国全図』・『禽譜』（レプリカ）

期間：平成16年9月13日（月）～30日（木）

*『坤輿万国全図』（レプリカ）は9月17日（金）まで

- ・今よみがえる叡智の結晶（古地図レプリカ）

期間：平成17年3月7日（月）～11日（金）

ハ 子どもの本展示会

期間：平成16年4月23日（金）～30日（金）

会場：宮城県図書館ホール養賢堂（入場者：延べ1,153人）

移動展示会：平成16年6月23日（水）～11月25日（木）

市町村図書館、公民館図書室27か所（入場者：延べ7,717人）

小学校32校（入場者：延べ6,527人）

9 広報活動ならびに刊行物

(1) 広報活動

イ 広報誌

- ・宮城県図書館だより『ことばのうみ』

第16号（平成16年7月），第17号（平成16年11月），第18号（平成17年3月）発行

- ・「みやぎ県政だより」（宮城県総務部広報課発行）

第416号（平成16年11月）に「特集 読書で心を豊かに！～本との出会いを宮城県図書館がお手伝いします～」を掲載

ロ テレビ・ラジオ

施設の利用案内，主催事業等についてテレビ・ラジオ等のメディアを利用して随時広報

ハ インターネット

行事案内，「子ども図書館に新しく入った本」等をホームページに毎月掲載

(2) 刊行物

イ 平成16年度要覧

（企画協力班）

ロ 平成15年度年報

（企画協力班）

ハ 利用案内

（企画協力班）

ニ 第34回子どもの本展示会目録

（利用サービス班）

ホ 児童図書の新刊紹介「子どもの森・本のいずみ」NO. 68～79

（利用サービス班）

ヘ レファレンス事例集「としょかん質問箱」NO. 13, 14

（調査班）

ト 平成16年度宮城県図書館貴重資料専門調査報告書

（郷土資料担当）

チ 平成16年度県内読書施設（図書館・公民館）の現状

（企画協力班）

リ 図書館協力ハンドブック

（企画協力班）

ヌ 紀要『叡智の杜』第2号

（企画協力班）

ル 『宮城県図書館協会だより』

（総務班）

10 平成16年度のおもなできごと

月	日	行 事 等	備 考
4	23日	県市町村生涯学習課長・社会教育主事合同会議	県庁
	23日～30日	子どもの本展示会	
	27日～5月23日	特別展「斎藤秀三郎と『和英大辞典』」	
5	13日	公共図書館等初任者研修会	大崎生涯学習センター 東京 東京
	14日	宮城県図書館協会監査・役員会・総会	
	14日	宮城県視聴覚教育連絡協議会総会	
	27日	公共図書館相互貸借連絡会議	
	27日	日本図書館協会第1回評議会・公共図書館部会第1回幹事会	
	27日～6月30日	企画展「宮藤官九郎・脚本の魅力」	
	27日	プログラム開発検討会議	
	28日	日本図書館協会定期総会・公共図書館部会総会	
	28日	みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第1回企画運営委員会	
	29日	第1回ボランティア全体会	
6	3日	第1回宮城県図書館協議会	金ヶ瀬小学校 秋田市 県庁
	4日	避難誘導訓練	
	5日～8月5日	特別展「きらめく叡智と美のしずく展Ⅲ 仙台藩黎明の時代ー洋学の普及、未知への挑戦ー」	
	16日	文化財保護審議会	
	18日	ポルフェアボール地球人講座	
	23日	北日本図書館連盟第1回理事会・総会	
	23日	社会教育主事専門研修指導者連絡会	
	25日	みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第2回企画運営委員会	
	29日	本館所蔵「朝鮮古刊本」46部262冊県有形文化財に指定	
7	6日	全国公共図書館協議会・研究集会	東京都立中央図書館 加美町小野田 県庁 増田中学校 国立国会図書館 蔵王町
	6日～8月5日	企画展『『宮城県政ニュース』でふりかえる宮城』	
	6日	加美町小野田文化施設開館式典（加美町小野田図書館）	
	7日～24日	筑波大学実習生受入	
	9日	みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第3回企画運営委員会	
	9日	公共図書館等職員研修会1	
	16日	宮城県公共図書館協議会連合会代表者会議	
	16日	ポルフェアボール地球人講座	
	16日	公共図書館ネットワークシステム説明会	
	22日	蔵王町ふるさと文化会館開館式典（蔵王町立図書館）	

月	日	行 事 等	備 考
8	2日 4日～6日 7日 8日～29日 8日～22日 21日 24日～9月17日 25日 31日	みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第4回企画運営委員会 図書館職員著作権実務研修会 「プロジェクト22」Aチーム「本を読んで楽しく遊ぼう」 企画展「夏季オリンピック特集ーアテネからアテネへー」 〈緊急〉特別展「古典への誘い」 愛と夢のコンサート 特別展「歴史への誘い」 東北大学付属図書館職員研修 みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第5回企画運営委員会	県庁 東京大学
9	1日～30日 1日～13日 2日 6日～7日 8日 8日 9日 9日～10日 10日 10日～11日 13日～17日 13日～30日 16日 16日 24日 28日 29日 30日	企画展「本の装いー明治・大正・昭和初期七人の装丁ー」 長崎版画21点展示 公共図書館等職員研修会2（仙南地区） 生涯学習先進事例研修 ポルファボール地球人講座 電子県庁共通基盤システム（仮称）説明会 アニメーション研修 北日本図書館連盟総合・経営部門研究協議会 県・市町村社会教育主事研修 「プロジェクト22」Bチーム「館内検索機（OPAC） で図書館を10倍楽しもう」 『坤輿万国全図』（レプリカ）展示 『禽譜』（レプリカ）展示 柴田町図書館ボランティア研修 プログラム開発検討会議 公共図書館等職員研修会2（仙北地区） ポルファボール地球人講座 ポルファボール地球人講座 平成16年度ボランティア養成講座	県庁 亶理町立図書館 札幌市 東向陽台公民館 県庁 塩竈市民会館 札幌中央図書館 県庁 県庁 柴田町役場 加美町小野田図書館 郡山中学校 高清水中学校
10	1日 7日 15日 15日 26日 28日 29日 29日	みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第6回企画運営委員会 ポルファボール地球人講座 図書館年鑑2005編集ブロック会議 ポルファボール地球人講座 ポルファボール地球人講座 公共図書館相互貸借連絡会議 みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第7回企画運営委員会 県市町村生涯学習主幹課長・社会教育主事合同会議	自治会館 大河原南小学校 秋田県立図書館 多賀城第二中学校 東向陽台小学校 県庁

月	日	行 事 等	備 考
11	1日	利府町図書館開館	利府町
	4日	大韓民国江原道議会議員団視察	
	5日	みやぎ子ども読書活動推進研修大会	婦人会館
	5日～6日	国立国会図書館総合目録ネットワーク研修会	国立国会図書館関西館
	9日～12日	平成16年度公共図書館地区別研修	
	12日	宮城県高等学校PTA連合会創立50周年記念式典 『坤輿万国全図』（レプリカ）展示	イズミティ21
	12日	第2回防災訓練	
	12日	音訳ボランティア専門講座第2回	
	13日	読書推進講演会	
	18日	「プロジェクト22」Cチーム「ご案内します！あなたの図書館 わたしの図書館」	
	19日	広報研修会「HPの作り方」	県庁
	19日	音訳ボランティア専門講座第3回	
	20日	図書館振興講演会	牡鹿町公民館
	22日～23日	中堅職員ステップアップ研修	日本図書館協会
	24日	生涯学習プログラム開発検討会議	
	24日～26日	全国公共図書館研究大会（児童・青少年部門）	福井市
26日	ポルファボール地球人講座	川渡小学校	
26日	みやぎ子ども読書活動推進研修事業「子ども読書推進研修大会」 第8回企画運営委員会	県庁	
30日	ポルファボール地球人講座	相互台小学校	
12	1日	東北大学附属図書館職員総合研修	東北大学附属図書館
	2日	平成16年度第3回図書館協議会	
	3日	日本目録規則改定検討委員会	日本図書館協会
	5日～28日	企画展「文庫本の世界」	
	7日	ポルファボール地球人講座	大松沢小学校
	8日～10日	初心者のためのパソコン講座	
	10日	音訳ボランティア専門講座第5回	
	11日	「プロジェクト22」Dチーム「本と書評の考現学」	
	15日	ポルファボール地球人講座	利府小学校
	16日	ポルファボール地球人講座	塩竈第一小学校
	17日	ポルファボール地球人講座	多賀城八幡小学校
17日	音訳ボランティア専門講座第6回		
24日	MAP指導者連絡会議	自治会館	
1	7日	県庁共通基盤システム情報共有機能導入研修	県庁
	12日～14日	初心者のためのパソコン講座	
	19日	社会教育主事専門研修発表会	
	21日	電子県庁共通基盤システム所属長等研修	県庁

月	日	行 事 等	備 考	
1	25日	県職員のための図書館普及セミナー	日本図書館協会 国文学研究資料館	
	25日～27日	日本古典籍講習会		
	25日	読書活動研究集会 * 併せて、「プロジェクト22」Eチームによる講演会 『総合的な学習と公共図書館の役割』, ワークショップ『わたしはこのように図書館を利用したい』を実施		
	28日	第2回ボランティア全体会		
	29日	ビジネス支援図書館シンポジウム		秋田県生涯学習センター 県庁
	31日	情報処理研修「行政情報化推進コース」		
2	2日	生涯学習支援者養成講座・入門編	岡山県立図書館 婦人会館	
	3日～4日	全国公立図書館部会第2回理事会		
	4日	派遣社会教育主事研修会	国立国会図書館 太白中央市民センター	
	5日	「プロジェクト22」Fチーム「くらしの課題解決法」		
	6日～3月19日	企画展「みやぎの野球」	県庁講堂 国立国会図書館 福島県立図書館	
	10日	公共図書館等職員研修会3		
	10日	保存フォーラム	県庁	
	16日	仙台市小学校教育研究会図書館部会全体会		
	17日	プログラム開発検討会議	国立国会図書館 関西館	
	17日	古典・名作・貴重資料等レプリカ展示		
	17日～18日	レファレンス研修	名取市民会館	
	18日	北日本図書館連盟第2回理事会		
	19日	自作視聴覚教材コンクール	国立国会図書館 関西館	
	21日	総合行政ネットワーク文書交換システム等概要説明会		
	23日	図書館協会第2回役員会	県庁	
	23日	総合目録ネットワーク参加館フォーラム		
	24日	レファレンス協働DB実験事業参加館フォーラム	国立国会図書館 関西館	
	24日～3月9日	特別整理期間		
	25日	視聴覚教育連絡協議会会長・担当者会議	日本図書館協会 県庁	
3	3日	図書館協会評議員会		
	7日～11日	古地図レプリカ展示	国立国会図書館 関西館	
	12日～5月5日	特別展「今よみがえる叡智の結晶」		
	18日	総合目録NW事業業務システム検討会	県庁	
	18日	文化財審議会		

年 報 平成16年度

平成17年6月1日発行

宮 城 県 図 書 館

〒981-3205 宮城県仙台市泉区紫山一丁目1番地1

電 話 022-377-8441 (代表)

F A X 022-377-8484

<http://www.pref.miyagi.jp/library/>

本文用紙は古紙配合率100%、白色度70%再生紙を使用しています。

この「年報 平成16年度」は600部作成し、1部当たりの印刷単価は130円(税別)です。